

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	出席者 合計
2009年 11/30(月)	大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☀ 5
12/7(月) 駅前南2号室	大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☀ 6
12/21(月)	La ĉashundo de la Baskerviloj 118ページ1行目から	😊 ?

例会予定 12月 7南2号室、(14)、21、(28)
2010年1月(4、11)、18、25*、2月 1総会、8*、15、22*、
3月1*、8*、15*、(22)、29*、4月5*、12*、19*、26*、5月(3)、10*、17*、24*、31*、
6月 7*、14*、21*、28*、7月 5*、12*、(19)、26*、8月 2*、9*、16*、23*、30*、
9月 6*、13*、(20)、27*、10月4*、(11)、18*、25*、11月 1*、8*、15*、22*、29*、
12月 6*、13*、20*、(27)*

☎ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
*・は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2009年 12月13日(日)ザメンホフ祭(1時から神戸市青少年会館)
2010年 1月16日(土) KLEG委員会 2月1日(月) 総会
2月20日(土) LaMovado発送手伝い
3月5～7(金土日)公民館ふれあい作品展 10時～5時(日曜は3時まで、搬入4日(木)9時半～)
3月20日(土) KLEG委員会 3月27日(土) KLEG棚卸し 4月17日(土) KLEG委員会
6月5～6(土日)第58回関西エスペラント大会(平城京遷都1300年)奈良県文化会館・猿沢荘
6月18～23(金～水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17～24(土～土) 第95回世界エスペラント大会(キューバ・ハバナ)
7月24～31(土～土) 第66回国際エスペラント青年大会(キューバ)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
2011年 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌、2013年 第100回日本大会は東京
2014年 第101回日本大会は関西?という話もでています。

歓迎: 高鶴弘夫(こうづるひろお)さんが入会されました(2010年から)
〒666-0143 兵庫県川西市清和台西 3-2-42 ☎072-799-1947



★2月1日(月)池田エスペラント会総会

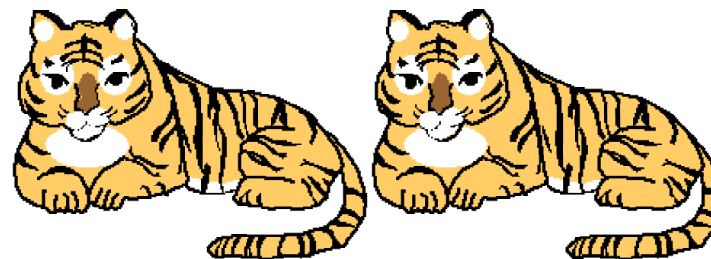
Partoprenu en la ĝenerala kunveno

2010年度の池田エスペラント会総会を、2月1日(月)午後6時半から池田市中心公民館で開催します。是非ご参加ください。ご都合で欠席される方は同封の委任状はがきを1月末日までにご返送ください。ご意見や近況などもお書き添えいただくとありがたく存じます。

議事は、以下のとおりです。

- 会計決算(久保山百合)、活動報告(島谷) ○予算(久保山百合)
- 役員改選 ○活動計画(講習会・遠足・その他 2010年の行事)
- ◇なお、委任やご提案は電子メールで(simatani@wombat.zaq.ne.jp)にお送りくださってもけっこうです。

Ĉu vi konas stereogramon?(103)



SIMATANI Takesi

今年は寅年
2010 estas
la jaro de

Tigro. (Ne kato!)
<http://eo.wikipedia.org/wiki/Tigro>に写真があります



2009年12月15日、検索サイトGoogleのロゴに、エスペラントの緑星旗が出現しました。



エスペラントの創始者 LLザメンホフの150回目の誕生日を記念して、だそうです。ロゴをクリックすると、関連ページが

表示されたとのこと。

リンク先のページはアクセスが急増しました。「エスペラント」はグーグルの検索急上昇ワードのベスト10に入りました。

日本語以外にも、多数の言語のトップページで緑の旗が見られました。「エスペラント 150」で検索すると、ブログなどでの多数の反応が見られます。



Mangao

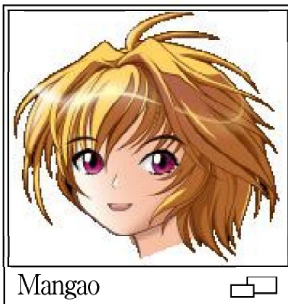
(<http://eo.wikipedia.org/wiki/Mangao>) El Vikipedio

Mangao (japanlingve:漫画 manga) estas esprimrimedo, ekvivalento de bildliteraturo.

漫(man) signifas "necela"n aŭ "distrema"n. 画(ga) signifas "bildo"n.

Mangao havas pli multan jpankulturon ol amerik-kulturon. Mangao estas respektata kiel artformo, kaj ĝia legantaro ne limiĝas al infanaro.

- Enhavo [kaŝi]
- 1 Historio de Mangao
- 2 Manga-ka (Manga-verkistoj)
- 3 Vidu ankaŭ
- 4 Eksteraj ligiloj



Kalejdoskopoj—Esperanto

(http://www.felissimo.co.jp/kraso/v10/cfm/products_detail001.cfm?gcd=254285)

カタログ・ネット販売のフェリシモ(Felissimo)が若い女性向けにエスペラントの名前のついた万華鏡を発売しました。「エスペラント語監修 関西エスペラント連盟 KLEG」とのことです。小さくて、別売のチェーンを付けるとネックレスになります。本体と別売の21種類の付け替え宝石やチェーンまですべて買うと、安くはないですが、エスペラントを『おしゃれ』と認めていただいたのはうれしい限りです。



「地球が遺した21のかけがえのない世界。

ドリームカレイドスコープ用の付け替え式レンズタンク。 21種類それぞれ天然石1粒が入っていて、ほかにもいろいろな天然物やビーズなどがいっぱい。情報カードにはオリジナルエピソードもついていて、イメージを広げながら見るともっと楽しめます。国際共通語のエスペラント語で描かれた専用のケースに収めてお届けします。」というような説明があります。

カタログの「21種類の天然石や天然物」にもエスペラントと日本語の名前が付いています。

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| Jado=翡翠+孔雀の羽, | Roza Kvarco=ローズクォーツ, |
| Safiro=サファイア, | Grenato=ガーネット, |
| Citrino=シトリン, | Akvamarino=アクアマリン, |
| Sukceno=琥珀, | Ametisto=アメシスト, |
| Smeraldo=エメラルド, | Perlo=真珠, |
| Diamanto=ダイヤモンド, | Rubeno=ルビー, |
| Lapislazulito=ラピスラズリ, | Labradorito=ラブラドライト+砂漠の砂, |
| Kristalo=水晶+桜貝, | Turkiso=トルコ石, |
| Amazonito=アマゾナイト+星の砂, | |
| FumKvarco=スモーキークォーツ, | |
| Sardonikso=サードニクス+ヒマラヤの岩塩, | |
| Blua Agato=青メノウ+蓄光石, | |
| Turmalino=トルマリン+ベネチアガラス | |



例会等の出席者(あいうえお順)

クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	
2009年 12/21(月)	岩田好兼、大川純平、久保田百合、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☀ 6
2010年 1/18(月)	La ĉashundo de la Baskerviloj 121ページ12行目から	🏆 ?

例会予定 2010年 1月(4, 11)、18、25、2月 1、8*、15、22*、
3月 1、8*、15、(22)、29*、4月 5*、12*、19*、26*、
5月(3)、10*、17*、24*、31*、6月7*、14*、21*、28*、7月 5*、12*、(19)、26*、
8月 2*、9*、16*、23*、30*、9月6*、13*、(20)、27*、10月 4*、(11)、18*、25*、
11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、13*、20*、(27)*
☞毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞*は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。👉
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 1月16日(土) KLEG委員会 2月1日(月) 総会
2月20日(土) LaMovado発送手伝い
3月5～7(金土日)公民館ふれあい作品展 10時～5時(日曜は3時まで、搬入4日(木)9時半～)
3月20日(土) KLEG委員会 3月27日(土) KLEG棚卸し 4月17日(土) KLEG委員会
6月5～6(土日)第58回関西 Esperanto 大会(平城京遷都1300年)奈良県文化会館・猿沢荘
6月18～23(金～水) 第6回アジア Esperanto 大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17～24(土～土) 第95回世界 Esperanto 大会(キューバ・ハバナ)
7月24～31(土～土) 第66回国際 Esperanto 青年大会(キューバ)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本 Esperanto 大会(長崎市)
2011年 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界 Esperanto 大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌
第97回世界 Esperanto 大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京
2014年 第101回日本大会は関西?

○年賀状をいただきました。
BONAN NOVAN JARON (西尾 務さん、加藤木みずえさん)
Feliĉan Novjaron! (田代真弓さん。お嬢さんのかわいい写真付き)
○総会の委任状(早めに送っていただいたものです。締め切りは1月末です)
田代真弓さん「Esperanto の E の字もない生活をしているのに、ふと思立ってカナダの Avo Frosto(Esperantoのサンタさん)に手紙を送ったら、忘れた頃にEsp. の立派なお返事が来て、娘に読んでやるのに一苦労しました。(辞書がすぐみつかったのが、不?幸?中のさいわい☆)、永井裕之さん・明子さん、中田幸子さん「身体が弱って転びやすく字が書きにくくなって今年はどうな様にも年賀状を失礼しました。おゆるしてください。毎日ねて床の中ですごしています。」、吉田ミナ「すっかりご無沙汰しております。」



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田 Esperanto 会 〒563-0021 池田市畑1-2-16 島谷方 振替: 00930-5-34655

★2月1日(月)池田 Esperanto 会総会

Partoprenu en la ĝenerala kunveno

2010年度の池田 Esperanto 会総会を、2月1日(月)午後6時半から池田市中央公民館で開催します。是非ご参加ください。欠席される方は同封の委任状はがきを1月末日までにご返送ください。ご意見や近況などもお書き添えいただくとありがたく存じます。議事は、以下のとおりです。

- 会計決算(久保田百合)、活動報告(島谷) ○予算(久保田百合)
- 役員改選 ○活動計画(講習会・遠足・その他 2010年の行事)
- ◇なお、委任やご提案は電子メールで(simatani@wombat.zaq.ne.jp)にお送りくださってもけっこうです。

Ĉu vi konas stereogramon?(104)



SIMATANI Takesi

フーリエ級数の第3項までの和に展開された方形波
Rektangula ondo elvolvita en tri termojn de Furiera serio

Ĉefpaĝo El Vikipedio

Salto al: [navigado](#), [serĉo](#)

[Bonvenon al Vikipedio](#),

la libera reta enciklopedio redaktebla de ĉiuj.

Estiĝis [123 864](#) artikoloj en [Esperanto](#).

[Pri Vikipedio](#) • [Kiel redakti paĝon](#) • [Oftaj demandoj](#) • [Elstaraj artikoloj](#) • [A-Z](#)



[Artikolo de la semajno](#)



今週の(おすすめ)記事:
ツバメ。ヨーロッパ
やアメリカのツバメ
も日本と同じ種類な
んですね。

Kamphirundo (*Hirundo rustica*) estas malgranda migranta paseroforma birdo trovebla en [Eŭropo](#), [Azio](#), [Afriko](#) kaj [Ameriko](#) kaj pro tio la plej disvastigata specio de hirundo en la mondo. Oni uzas ambaŭ nomojn *Dombhirundo* kaj *kamphirundo*, la unua pro tio ke tiu specio uzas tre ofte domojn ĉu en kornizoj ĉu en abandonitaj domoj por nestumi, dum la dua nomigo pro tio ke la specio preferas kampon aŭ etan vilaĝon al urboj, kio aperas ankaŭ en la latina scienca specifa nomo *rustica*, kio signifas kampa.

Temas pri distingebla [paserina birdo](#) kun bluj supraj partoj, longa, ege forkoforma [vosto](#) kaj kurbaj, pintoformaj [flugiloj](#). En granda parto de Eŭropo ĝi estas nomita simple *hirundo*; ĉar ĉefe en [Nordeŭropo](#) ĝi estas la ununura komuna specio nomita tiel ĉar ne estas murhirundoj. Pluraj subspecioj ekzistas nome ses komune kaj ĝenerale agnoskataj, kiuj reproduktiĝas tra la tuta [Norda Hemisfero](#). Kvar el ili estas ege [migrantaj](#), kaj ties vintrejoj kovras multe de la [Suda Hemisfero](#) tiom sude kiom ĝis centra [Argentino](#), la [Kabprovinco](#) de [Sudafriko](#), kaj norda [Aŭstralio](#). [Legu pli...](#)

Pasintaj artikoloj de la semajno : [Skribo](#), [LJK 2009](#), [Historio de la templanoj](#)
[Voĉdonu !](#) • [Pliaj elstaraj artikoloj](#) • [Legindaj artikoloj](#) • [Redakti](#)

Esperanto版のウィキペディアです。
みんなで書き込んで成長させましょう。

- [Kulturo](#)
- [Matematiko](#)
- [Scienco](#)
- [Geografio](#)
- [Homoj](#)
- [Socio](#)
- [Historio](#)
- [Filozofio](#)
- [Teknologio](#)



[Aliaj lingvoj](#) | [Ambasadorejo](#)



[Bildo de la tago](#)

今日の写真:
フルベ族の少女



Juna knabino de la Fulbe-tribo el [Malio](#)
Aldonu la venontan bildon !

• [Arkivoj](#) • [Kiel alŝuti bildon ?](#)



[Kunlaboraĵo de la semajno](#)



La [Kunlaboraĵo de la semajno](#) por ĉi tiu semajno estas [Historio de](#)

[Burundo](#) (*Lando de la monato*).

Bonvolu kunlabori kun ni por levi ĝin al pli bonkvalita nivelo!

今週の共同作業プロジェクトの歴史

池田エスペラント会名簿 (2010年)

岩田好兼	563-0029	池田市五月丘1丁目5-21-513	072-751-5034	イワ ヨシカネ
大川純平	563-0027	池田市上池田2丁目4-11-101		オホカワ ジュンペイ
大西 肇	573-0106	枚方市長尾台1-19-18	072-858-7743	オホニシ ハジメ
加藤木みずえ	522-0074	滋賀県彦根市大東町7番10-402号	0749-26-4656	カトキ ミズエ
川越ユリ	665-0005	宝塚市野上3丁目 4-22	0797-74-0993	カワエ ユリ
岐田穂波	560-0021	豊中市本町5-12-39	06-6852-7241	キタ ホルミ
久保田百合	561-0811	豊中市若竹町2-13-14-703	06-6862-8756	クボタ ユリ
高鶴弘夫	666-0143	川西市清和台西 3-2-42	072-799-1947	タカツル ヒロオ
坂本イク子	666-0115	川西市向陽台1-3-47	072-793-3096	サカモト イクコ
島谷 剛	662-0021	池田市畑1-2-16	072-751-1752	シマタニ タクシ
田代真弓	573-0128	枚方市津田山手1-44-2	072-859-0174	タシロ マユミ
田中一喜	561-0811	豊中市若竹町2-13-14-703	06-6862-8756	タナカ イチキ
永井明子	563-0024	池田市鉢塚1-3-20	072-753-0443	ナガイ アキコ
永井裕之	563-0024	池田市鉢塚1-3-20	072-753-0443	ナガイ ヒロユキ
中田幸子	874-0930	別府市光町11-8	0977-23-5235	ナカタ サチコ
西尾 務	522-0074	滋賀県彦根市大東町7番10-402号	0749-26-4656	ニシオ ツトム
松田洋子※	562-0025	箕面市大字栗生外院1-16A501	072-729-7080	マツダ ユウコ
的場祐子	665-0875	宝塚市中筋山手1-10-1	0797-80-1613	マシバ ユウコ
山本壽一	567-0805	茨木市橋の内2-7-4-204	072-638-2886	ヤマモト ジュイチ
吉田ミナ	180-0001	武蔵野市吉祥寺北町2-3-6 G1-401	0421-22-8338	ヨシダ ミナ

□ 計20名。※印は準会員です。



[Kategorioj](#)

分野別目次:
自然科学・人文科学



Natursciencoj

- [Astronomio](#) • [Biologio](#) • [Fiziko](#) • [Geografio](#) • [Geologio](#) • [Hidrologio](#)
- [Kemio](#) • [Logiko](#) • [Matematiko](#)
- [Meteorologio](#)



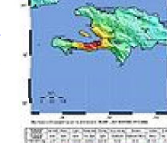
Homaj sciencoj

- [Edukado](#) • [Ekonomio](#) • [Filozofio](#) • [Historio](#) • [Juro](#) • [Lingvistiko](#)
- [Pedagogio](#) • [Politiko](#) • [Psikologio](#) • [Sociologio](#) • [Teologio](#)



[Aktualaĵoj](#)

ニュース:1月15日ハイチ地震



- Jam ĉirkaŭ 30 mil viktimoj de la tertremo estas enterigitaj en amasaj tomboj ekster Portoprenco, plejparto de tiuj mortintoj neniam estos rekonitaj. Mankas trinkebla akvo, facilas spiri. [ウクライナ選挙](#)
- La lasta tago de permesita agitado en [Ukrainio](#)

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	出席者合計
2010年 1/18(月)	岩田好兼、大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☀ 7
1/25(月)	岩田好兼、大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、 山本壽一	☂ 6
2/1(月)	岩田好兼、大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☂ 7
2/8(月)	岩田好兼、大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、 山本壽一	☁ 6
2/15(月)	岩田好兼、大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一 2月22日はLa ĉashundo de la Baskerviloj 23ページ13行目から	☁ 6

例会予定 2010年 3月 1南、8北、15*、(22)、29*、4月 5*、12*、19*、26*、
5月(3)、10*、17*、24*、31*、6月7*、14*、21*、28*、
7月 5*、12*、(19)、26*、8月2*、9*、16*、23*、30*、9月6*、13*、(20)、27*、
10月 4*、(11)、18*、25*、11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、13*、20*、(27)*

☎毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)

☁*は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 3月5～7(金土日)ふれあい作品展10時～5時(日曜は3時、搬入4日)
3月20日(土)KLEG委員会 27日(土)KLEG棚卸 4月11～17日美術展当番
4月17日(土) KLEG委員会 6月5～6(土日) 第58回関西大会(奈良県文化会館・猿沢荘)
6月19～23(土～水) 第6回アジア大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17～24(土～土) 第95回世界エス大会(キューバ・ハバナ) 公民館ふれあい作品展当番表
7月24～31(土～土) 第66回国際エス青年大会(キューバ)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エス大会(長崎市)
2011年第98回日本大会は韓国釜山で韓国大会と合同
2012年第99回日本大会は札幌
第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年第100回日本大会は東京

三月	10時～1時半	～5時
5(金)	山本壽一	
6(土)		
7(日)	-12:30	島谷 ~3時

総会委任状 8名: 加藤木みずえさん、川越ユリさん、田代真弓さん、永井裕之さん・
明子さん、中田幸子さん、西尾 務さん、吉田ミナさん



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

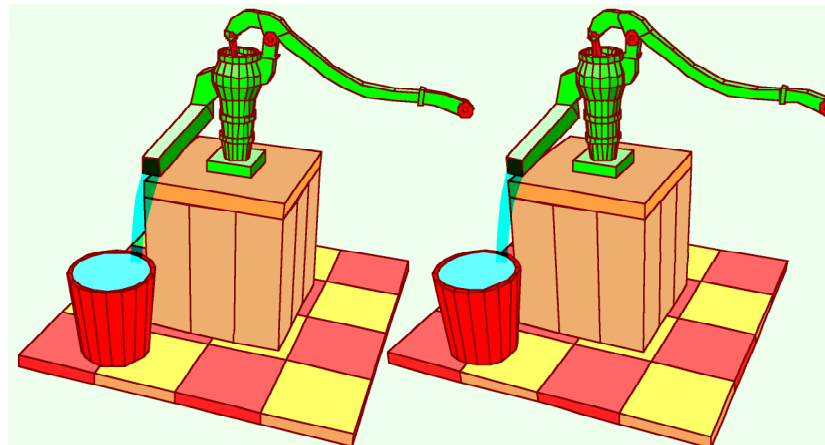
2009年会計報告・2010年予算

会計 久保田百合

	2008年決算	2009年予算	2009年決算	2010年予算
収入				
会費収入	103,500	105,000	106,500	117,000(正会員19名,準1名)
講習会収入	0	15,000	0	15,000
本売り上げ	3,000(10冊)	6,000	0	6,000
寄付金収入	0	0	0	0
受取利息	1,000	0	650	0
雑収入	0	0	0	0
合計	117,760	126,000	107,150	138,000
支出				
連盟会費	53,250	54,000	54,750	60,000(250円/月×12×20)
学会会費	6,400	6,400	6,400	6,400
講習会費用	0	15,000	0	15,000
Apro発行費	340	5,000	688	5,000
通信費	6,990	20,000	12,728	20,000
会場費	19,800	20,000	19,800	20,000
雑費	21,350	5,600	16,200	20,000
合計	88,810	126,000	96,600	138,000
差し引き計	18,690	0	10,550	0

Ĉu vi konas stereogramon?(105)

SIMATANI Takesi



手押しポン
Pum-pilo
Man-mova
Pum-pilo

池田エスペラント会2009年活動報告

2010年2月1日総会

<総括>

例会の平均出席人数は4.18人(2008年は4.45人)。会員は20名(正会員19,準会員1): 岩田好兼, 大川純平(10月入会), 大西 肇, 加藤木みずえ, 川越ユリ, 岐田穂波, 久保田百合, 高鶴弘夫(2010年頭入会), 坂本イク子, 島谷剛, 田代真弓, 田中一喜, 中田幸子, 永井明子, 永井裕之, 西尾 務, 松田洋子(準会員), 的場祐子, 山本壽一, 吉田ミナ(敬称略。以下同様)

2009年は無料講習会を11月9日(月)に実施したが参加者はなかった。しかし独習した大川純平、高鶴弘夫両氏が入会した。

エスペラント訳狂言は、冬季合宿で「Almozo(布施無経)」 「いろは ABCĈ」、関西大会で「Almozo(布施無経)」を演じた。

田中一喜が合同Zamenhof祭を準備するなど、諸行事で会員が活躍した。

公民館ふれあい作品展(3月)、池田文化デー(11月)にパネルを展示した。

機関誌La Aproは島谷編集で落語「時うどん」「ちりとてちん」やWikipediaを掲載。

月例会は4月26日(日)岩田好兼が落語「ちりとてちん」。山本,島谷,的場が発表。

大阪府立池田北高校3年生選択科目「国際理解」で引き続きエスペラントの授業。

担当は藤本律子さん(宝塚エスペラント会)

KLEG委員会出席(曾根KLEG事務所午後4時半から6時半;島谷,田中;1月17日,3月21日, 4月18日,5月17日[日曜日午後1時半~5時,豊中公民館],7月18日,9月5日,11月21日)

<例会>

毎週月曜日、午後6時半~8時半、輪読・会話。池田中央公民館。3月,4月,12月等は池田駅前南会館(3月2日, 16日, 30, 4月 13日, 26日(月例会), 6月29日,12月7日[2号室]), 池田駅前北会館(3月9日, 23日, 4月6日, 20日)

輪読: 『La ĉashundo de la Baskerviloj』

回数38回。のべ159人参加。平均4.18人

月	回数	平均	月	回数	平均	月	回数	平均	月	回数	平均
1	2	5.0	4	4	4.0	7	3	3.3	10	3	4.7
2	3	4.7	5	3	2.7	8	3	4.0	11	3	5.0
3	5	4.4	6	4	3.8	9	3	3.7	12	2	6.0

個人別出席回数(敬称略-他の部分も。佐野寛・森山直子・三澤一弘は豊中E会から)

氏名	回数	氏名	回数	氏名	回数	氏名	回数
島谷剛	38	的場祐子	31	高鶴弘夫	2	佐野寛	1
山本壽一	34	久保田	13	田中一喜	1	森山直子(みこ)	1
岩田好兼	33	大川純平	7	加藤木みずえ	1	三澤一弘	1

この他に、準備作業や行事にのみ参加した会員もある。

<主な活動>

2009年 1月17日(土) KLEG委員会(その後有志で新年会)

2月2日(月)池田エスペラント会総会(会長・広報: 島谷剛, 会計: 久保田百合, 企画: 岩田好兼, 関西エスペラント連盟(KLEG)委員: 田中一喜, 島谷剛)

7~8(土日) 冬季合宿Vintra Lernejo(新大阪ココプラザ, 土夜に岩田好兼・島谷 剛が「Almozo(布施無経)」, 「狂言を演じよう」クラス(島谷担当)の浅田和子(宝塚)・久保田百合が「いろは ABCĈ」を演じた。池田より島谷剛,岩田好兼,田中一喜(準備委員),久保田百合,

3月5日(木) 公民館パネル搬入(島谷)

6~8日(金土日)公民館ふれあい作品展 10時~5時(日曜は3時まで)

21(土) KLEG委員会, 28日(土)KLEG棚卸し

4月12~18(日~土)美術展当番(山本壽一,島谷 剛)

18日(土) KLEG委員会, 26日(日)月例会(岩田好兼落語,山本壽一,島谷剛,的場祐子, 久保田百合)

5月17日(日) KLEG委員会(1時半豊中公民館)

6月6~7(土日)第57回関西エスペラント大会(高槻現代劇場), エスペラント狂言「Almozo(布施無経)」(僧:岩田好兼, 主:島谷剛)。合唱団 Heliko 的場祐子。池田から参加: 岩田好兼, 加藤木みずえ(不在), 島谷剛, 田中一喜, 西尾務(不在), 的場祐子, 山本壽一。

7月18日(土) KLEG委員会, 発送手伝い

7月25日~8月1日(土~日)第94回世界エスペラント大会(ポーランド・ピャリストック)

8月24日(月) 池田エスペラント会例会(世界大会の話)後、がんがら火祭り見物。

豊中から 佐野 寛, 三澤一弘, 森山直子が参加。

9月5日(土) KLEG委員会, IKEDA文化DAY 説明会

9月19~21日(土日祝)第41回林間学校(能勢町の大阪府立青少年野外活動センター, 能勢電鉄山下駅から阪急バス宿野下車送迎バス5分)池田から田中一喜,久保田百合

9月26日(土) IKEDA文化DAY 第2回説明会

10月3日~11月5日池田図書館で大川純平作品展。

10月10~12日(土日祝) 第96回日本エスペラント大会(山梨県甲府市)

10月30日(金) パネル搬入10時から

10月31日~11月3日(土日祝) IKEDA文化DAY (コミュニティセンターでB2パネルを展示した。)

11月9日(月)『国際語エスペラント無料講習会』(公民館)

11月21日(土) KLEG委員会

12月13日(日) ザメンホフ生誕150年記念エスペラントまつり(1時神戸市青少年会館)

池田から大川純平, 久保田百合, 田中一喜, 的場祐子

2010年 1月16日(土) KLEG委員会(その後有志で新年会)

2月1日(月)池田エスペラント会総会

2月20日(土) LaMovado発送手伝い

3月5~7(金+日)公民館ふれあい作品展 10時~5時(日曜は3時まで,搬入4日(木)9時半~)

3月20日(土) KLEG委員会

3月27日(土) KLEG棚卸し

4月17日(土) KLEG委員会

6月5~6(土日) 第58回関西エスペラント大会(奈良・平城京遷都1300年)奈良県文化会館

・猿沢荘。狂言「鬼清水Fonto」, 合唱団 Heliko を予定

6月19~23(土~水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル・ウランバートル)

7月17~24(土~土) 第95回世界エスペラント大会(キューバ・ハバナ)

7月24~31(土~土) 第66回国際エスペラント青年大会(キューバ)

10月9日~11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)

2011年 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。日本からの参加者の

受付は日本で行なう。

第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)

2012年 第99回日本大会は札幌。 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)

2013年 第100回日本大会は東京 2014年 第101回日本大会は関西?

2010年の活動計画: 講習会11月。展示会3月と11月。遠足(秋)は検討。

例会を月曜から水曜か金曜に変更するという案があったが、月曜のままで決着。

月例会: 5月から土曜日に俳句、劇、自己紹介(虚構もあり)、他人紹介などを。

Apro に各自文章を書こう。役員留任。

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	出席者合計
2010年 2/22(月)	岩田好兼、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☀️ 6
3/1(月) 駅前南会館	岩田好兼、大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☂️ 6
3/8(月) 駅前北会館	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☀️ 5
3/15(月) 駅前南会館	岩田好兼、大川純平、高鶴弘夫、島谷剛、 的場祐子、山本壽一	☂️ 6

例会予定 2010年 3月 (22)、29北、4月 5南、12*、19*、26*、
5月 (3)、10、17、24*、29(土)*、6月 (7)、14、21、28*、
7月 5、12、(19)、26*、8月 2、(9)、(16)、23、30*、9月 6、13、(20)、27*、
10月 4*、(11)、18*、25*、11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、13*、20*、(27)*
☞ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞ *は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。👉
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 3月20日(上) KLEG委員会 3月27日(上) KLEG棚卸し
4月11～17日美術展 17日(土)KLEG委 5月22日(土)KLEG委員会13:15～
6月5～6(上)第58回関西エスペラント大会(平城京遷都1300年)奈良県文化会館・猿沢荘
6月19～23(土～水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17日(上)KLEG委 17～24(上～上)第95回世界エスペラント大会(キューバ・ハバナ)
7月24～31(土～土)第66回国際エスペラント青年大会(キューバ)
9月4日(上)KLEG委員会 9月18日(上)～20日(月祝) 第42回林間学校
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月20日(上) LaMovado送手伝い KLEG委員会 12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(上) KLEG委員会 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京 2014年 第101回日本大会は関西?

美術展当番	4月11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)	16(金)	17(土)
10時～2時半							島谷剛
2時半～6時		山本壽一					1-3時



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

★5月29日土曜例会(俳句と狂言)

Venu al la Sabata Kunveno por fari hajkojn !

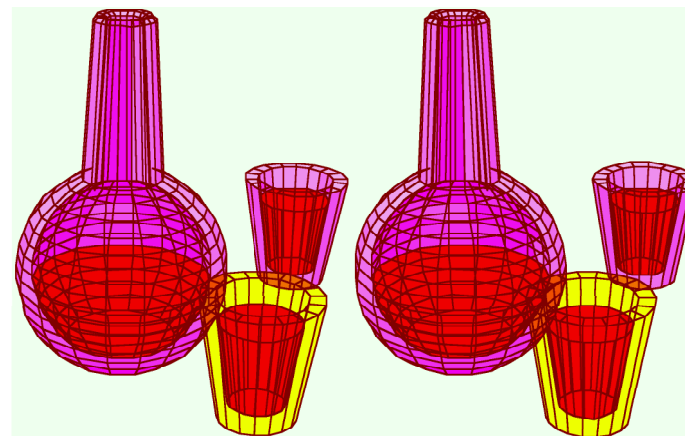
期日: 5月29日(土) 1時半から5時

会場: 未定(池田駅前北会館か南会館を申し込みます)

内容: エスペラント俳句(夏の季語(3頁参照)を入れて)

関西大会で上演する狂言「Fonto 鬼清水」の練習。

Ĉu vi konas stereogramon?(106)



SIMATANI Takesi
Flakono
kaj
glasoj
瓶と
コップ

Kial mi eklernis Esperanton. (Mi prezentas min.)

Mi eklernis Esperanton antaŭ ĉirkaŭ unu jaro. Mi interesiĝis pri la lingvo ĉar mi eksciis ke ĝi inventiĝis por forigo de lingva diskriminacio. Multe da lingvoj malaperas rapide, kaj tio okazis de invado, miaopine. Kial oni elektas la majoritetajn lingvojn? Ĉar ili estas pli utilaj ol minoritataj lingvoj. Sed kial?

Mi opinas ke ĉiuj lingvoj (kaj dialektoj) estas egalaj, kaj devas esti egalaj. Tio kiu kaŭzas lingvan malegalecon estas la socia sistemo. La potenculoj volas, ke la popoloj parolu specifikajn lingvojn, ĉar do estus pli facile gvidi ilin. Sed se la popoloj komencas paroli nur specifikajn naturlingvojn, tio estus pli utila por homoj, kiuj parolas la lingvojn kiel gepatrajn lingvojn. Tial homoj, kiuj volas egalecon, proponas uzi planlingvon kiel pontlingvon, kiu ne apartenas al specifikaj etnaj grupoj.

Kaŭze de la eŭropa invado en Ameriko multe da indiĝenaj popoloj devis iri al malkomfortaj lokoj kaj fariĝis malriĉaj kaj ili komencis havi problemojn kun la alkoholismo kaj okazis multaj tragedioj: multaj sinmortigoj ktp. La plej malbona kazo verŝajne estas la kazo de Afriko, kie eŭropanoj kaŭzis militojn kaj konfliktojn kaj malamon inter etnaj grupoj tie. Kontraŭnaturaj rektaj landlimoj fiksiĝis tie kaj diversaj etnaj grupoj devis unuigi kiel unu lando, kaj sekve forta potenco bezoniĝis. Mi malgajas, kiam afrikanoj parolas eŭropajn lingvojn. Lingvoj estas grava parto de kulturoj. Se oni perdus sian lingvon do la kulturo ŝanĝiĝus.

Mi ne certas, ĉu Esperanto taŭgas kiel monda lingvo. Oni ne povas nei ke ĝi similas al eŭropaj lingvoj. Sed mi opinias, ke ĝi almenaŭ estas pli bona ol la angla kiel pontlingvo. (fino)

夏の季語 sezonaj vortoj de somero

立夏somero komenciĝas, 五月さつきmajo, メーデーmaja tago, 六月水無月junio, 七月文月ふみづき/ふづきjulio, 初夏frua somero, 麦の秋maturas tritiko, 短夜みじかよmallonga nokto, 梅雨つゆ pluva sezono, 五月雨さみだれmaja pluvo, 青嵐あおあらしsomera ŝtormo, 白夜びやくやblankaj noktoj, 夏至げしsomera solstico, 雲の峰(入道雲)kumulonimbuso, 雷fulmo kaj tondro, 夕立subita (forta) pluvo, kaprica pluvo, pluva duŝo, 虹cielarko, 滝akvofalo, 涼しいfriska, 熱帯夜tropika nokto, 夕焼けvesperuĝo, 子供の日tago de knabo(kvina de marto), 鯉のぼりventokarpo, 柏もちmoĉio kun faga folio, 菖蒲湯bano kun akorfolioj, 母の日tago de la patrino, 祭somera festo, 草笛sirinkso, ナイターnokta baseballudo, 田植えplantado de rizidoj, 父の日tago de la patro, 海の家budo ĉe banejo, ハンモックhamako, キャンプkampadi, tendumi, 汗ŝvito, ハンカチ naztuko, poŝtuko, 行水sinlavo en pelvego, bano en nevarma akvo, シャワーduŝo, アイスcreamglaciaĵo, 麦茶infuzaĵo el hordeo, サイダーlimonado, 扇風機ventumilo, 風鈴ventotintilo, 水遊びludi apud akvo, 水鉄砲akvopafilo, 水中花akvofloro, プールnaĝbaseno, 海水浴marbano, 夏休みsomera ferio, libertempo, 線香花火artofajra bastoneto, 花火artofajro, 金魚orfiŝo, かたつむりheliko, 雨蛙hilo, verda rano, 螢lampiro, 目高orizio, 蠅muŝo, 蜘蛛araneo, 蟻formiko, 蚊kulo, moskito, 蜥蜴lacerto, 熱帯魚tropika fiŝo, 天道虫kokcinelo, かぶと虫skarabo, 毛虫raŭpo, 蟬cikado, 若葉juna folio, 青葉verdaj folioj, 夏草 someraj herboj, 竹の子 bambuido, 牡丹 peonio, カーネーションdianto, kariofildianto, ひなげし papaveto, granrozo, 薔薇rozo, 花菖蒲japana irido, 紫陽花hortensio, 鈴蘭konvalo, 桜桃 ĉerizarbo, 朝顔farbito, 昼顔kalistegio, サルビアsalvio, 向日葵 helianto, sunfloro, 百日紅さるすべりlagerstromo, 百合lilio, 月見草 enotero, 睡蓮nimfeo, 蓮lotuso, トマトtomato, いちごfrago, 青りんご verda pomo

○鳥谷作の見本です:

En plaĝo varma Kuras kun krioj krudaj Knabetoj nudaj.
砂浜を はたかんぼうで 走る子ら

*見本の句は 弱強弱強弱 強弱弱強弱強弱 弱強弱強弱 のリズムです。一定のリズムがあった方が声に出して吟唱しやすいです。

*krudaj と nudaj で韻を踏んでいますが、韻は(難しいので)なくていいです。

*Kで始まる語を連発していますが、こういう遊びを入れるのもおもしろいのでは。

*日本語の句は正確な訳ではありません。これも、なくてもいいです。

*Movado俳壇に投稿するなら、季語が必要です。見本の句は何が季語なのかわからないので、投稿向きではないです。

でも、季語を入れるのを制約と考えるより、季語を起点に想像をふくらませると、おもしろい俳句ができます。

上のリストを参考に、好きな季語を選んで俳句を作ってみましょう。

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	
2010年 3/29(月) 駅前北会館	大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、山本壽一	5
4/5(月) 駅前南会館	岩田好兼、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	6
4/12(月) 駅前北会館	岩田好兼、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、田中一喜、松本緑、的場祐子、山本壽一	8
4/19(月) 駅前北会館	La ĉashundo de la Baskerviloj 154ページ14行目から	?

例会予定 2010年 4月 19北、26南、5月 (3)、10、17、24*、29(土)*、
6月 (7)、14、21、28*、7月 5、12、(19)、26*、
8月 2、(9)、(16)、23、30*、9月 6、13、(20)、27*、10月 4*、(11)、18*、25*、
11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、13*、20*、(27)*
☞ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞ *は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使用できません。

行事予定 2010年 5月22日(土) KLEG委員会13:15～総会と社団法人設立総会
6月5～6(土日) 第58回関西エスペラント大会(平城京遷都1300年)奈良県文化会館・猿沢荘
6月19～23(土～水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17日(土) KLEG委員会 7月17～24(土～土) 第95回世界エスペラント大会(ハバナ)
7月24～31(土～土) 第66回国際エスペラント青年大会(キューバ) 9月4日(土) KLEG委員会
9月18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円,講師は沖,タニ,
ビル・マック,藤巻各氏と、釜山からもどなたか)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会 12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京
2014年 第101回日本大会は関西?



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

池田市の五月山動物園に
アルパカ2頭が来ます!
4月23日にお披露目です。
Du alpako venos al la
Zoo Satukiyama.
Vi vidos ilin ek de
(vendrede) la 23a de aprilo.



アルパカはアンデス山脈高地に住む偶蹄目
ラクダ科の哺乳類で毛糸を利用します。
類縁種にラマ・ビクーニャ・グアナゴなど。

以下の解説と右上の写真はエスペラント版 Vikipedioからの引用です。

Alpako estas animalo de la Andoj. Ĝi estas membro de la familio kameletoj (ordo Parhufuloj). Ĝia scienca nomo estas Vicugna pacos. Ĝi estas parenca al lamo, gvanako kaj vikuno.

Alpako pezas inter 55 kaj 50 kg kaj altas ĝis la pinto de la ŝultro 95 cm. La antaŭulo de alpako estas la sovaĝa vikuno. Ili estas bestoj tipaj de la Puna de Peruo, Bolivio kaj aliaj lokoj pli sude. Alpako vivas en grandaj aroj en la alt-ebenaĵoj de la Andoj de 3.500 ĝis 5.000 metroj super la marnivelo.

El la lano de alpako oni produktas ŝtofon, same nomitan "alpako"

Nigra truoj

el Vikipedio

Nigraj truoj estas [kosmaj](#) objektoj, kies kerno kunfalis. En tia astro kompakta la tuta [materio](#) kunfalis al tiom densa formo, ke ĝia enorma [gravito](#) baras eĉ la proprajn [lumradiojn](#). Do ĝi ne povas elsendi lumon kaj estas nigra. Ĝia gravito povas reteni ĉiajn objektojn ĉirkaŭajn, kiuj aliras ĝin kirle.

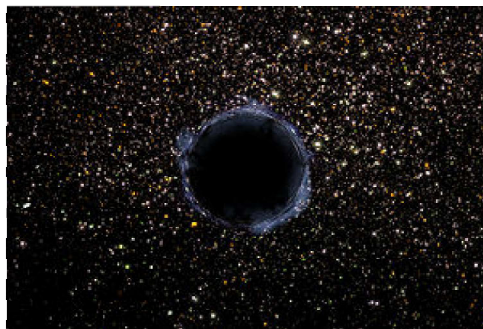
Laŭ la teorio de [relativeco](#) nenio povas eliri la nigran truon (ekzemplo: se iu sendus iom da lumo al la nigra truoj, la lumo reflektiĝus neniam, ĉar la gravito estas tro enorma). Ili ne estas direkte observeblaj, sed kelkaj nedirektaj teknikoj laŭ diversaj [ondolongoj](#) estis konceptitaj kaj permesas studi la fenomenojn naskatajn en la ĉirkaŭaĵoj. Ekzemple: la [materio](#) altirata al nigra truoj estas varmigita je tre alta temperaturo, tio, kiu estigas elsendon de [Iksa-radioj](#); la [ruĝenŝoviĝo](#) de [steloj](#) turniĝantaj ĉirkaŭen helpas koni la movojn de tiuj steloj, konsekvence la mason de la nigra truoj.

Ilij ekzistoj estas certeco por la preskaŭa tuto de scienca komunumo koncernita de nigraj truoj ([astrofizikistoj](#) kaj [teorifizikistoj](#)). Astronomoj identigis multajn nigrajn truojn, kaj pruvis ekziston de [pezegaj nigraj truoj](#) en la centro de [galaksioj](#).

● Historio de la koncepto

La koncepton de objekto tiom masa, ke eĉ lumoj ne povas eskapi ĝin, prezentis la [angla](#) geologo [John Michell](#) en artikolo, kiun li en [1783](#) sendis al la [Reĝa Societo](#). Tiu tempo fiziko bone konis la konceptojn de [gravito](#) kaj [eskapa rapido](#). Michell kalkulis, ke objekto kun la 500-obla radiuso de Suno kaj sama [denso](#) havus surface eskapan rapidon egalan al [lumrapido](#) kaj tial estus nevidebla. Li skribis: Se la radiuso de globo samdensa kiel Suno superus tiun de Suno en proporcio 500 al 1, korpo falanta el [nefinia](#) distanco akirus ĝis la surfaco rapidon plian ol tiu de la lumoj, kaj se supozi, ke lumoj estas altirata samforte proporcie al sia [inerteco](#) kiel aliaj korpoj, ĉia lumoj elsendita de tia korpo estus reirigita al ĝi pro ĝia gravito.

Michell konsideris la eblon, ke multaj tiaj nevideblaj objektoj estas en kosmo, kvankam ĝi taksis ĝin malprobabla.



● Ekesto

Nur stelo, kies maso estas supera al 25 sunaj masoj, povas formi nigran truon. Kiam la stelo formiĝis sian nuklean brulaĵon, la kerno stela kuntiriĝas pro gravito. Pli masaj astroj eksplodas poste kaj formas [supernovaon](#). Tiu fenomeno forkaptas tavolojn eksterajn, malpli kompakajn. Nur kerna zono restas. Unu kulerpleno da kerna materio, kompaktega, pezas pli ol unumiliardon da gramoj.

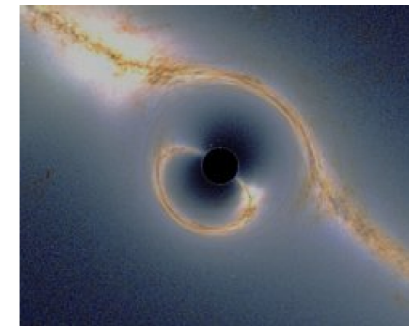
Tia astro postrestanta povas enhavi multajn sunomasojn en sfero, kies diametro mezuras kelkajn kilometrojn.

● Gravita lensado

Nigraj truoj faras [gravitan lensadon](#). La bildoj sube montras la ekzemplon. En la fono estas spirala galaksio vidata de la rando. Ĉi tiuj bildoj estas komputila simulado. Similaj bildoj neniam estis fotitaj. La nigra truoj estas observata de distanco de 50 ĝiaj radiusoj, la angulo devido de la tuta bildo estas 60°.



Bildo sen la nigra truoj



Bildo kun la nigra truoj

● Artista prezento de nigra truoj kun proksime orbitanta kompaniula stelo, kiu superas ĝian Roche-limon. En-falanta materio formas akir-diskon.



Arta prezento de nigra truoj, de [NASA](#).



Nigra truoj de dek sun-masoj, vidate el distanco de 600km, kun la [Lakta vojo](#) fone



La radio elsendita de galaksio [M87](#) supozeble estas kaŭzata de ega nigra truoj en la galaksia centro

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	
2010年 4/19(月) 駅前北会館	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、松本緑、的場祐子、山本壽一	☀ 6
4/26(月) 駅前南会館	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☀ 5
5/10(月) 中央公民館	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☂ 5
5/17(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一 24日はLa ĉashundo de la Baskerviloj 164ページ11行目から	☀ 5

例会予定 2010年 5月 (3)、10、17、24、29(土)南 1時半～俳句と狂言の会、
6月 (7)、14、21、28*、7月 5、12、(19)、26*、
8月 2、(9)、(16)、23、30*、9月 6、13、(20)、27*、10月 4*、(11)、18*、25*、
11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、13*、20*、(27)*
☞毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞*は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 5月22日(土) KLEG委員会13:15～総会と社団法人設立総会
6月5～6(土日) 第58回関西エスペラント大会(平城京遷都1300年)奈良県文化会館・猿沢荘
6月19～23(土～水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル・ウランバートル)
7月17日(土) KLEG委員会 7月17～24(土～土) 第95回世界エスペラント大会(ハバナ)
7月24～31(土～土) 第66回国際エスペラント青年大会(キューバ) 9月4日(土) KLEG委員会
9月18日(土)～19日(日) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会 12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京 2014年 第101回日本大会は関西?

★萌えるエスペラント語っ! (<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/t-wata/moes/>) という
萌えながら?エスペラントを学習するおもしろいページを教えてください。



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

★5月29日土曜例会(俳句と狂言)

Venu al la Sabata Kunveno por fari hajkojn !

期日: 5月29日(土) 1時半から5時

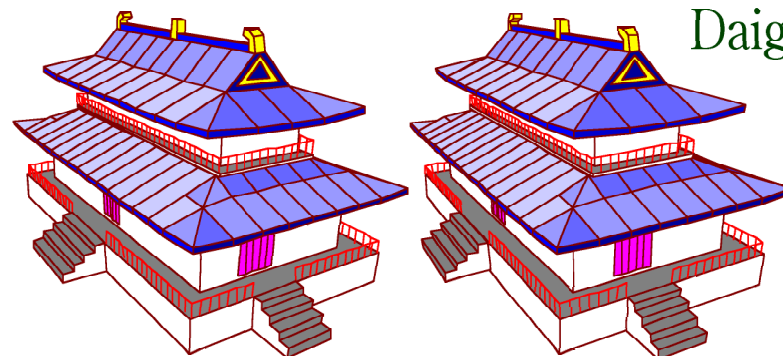
会場: 池田駅前南会館(池田駅西陸橋を南へ。サンシティビルの2階東)

内容: エスペラント俳句(夏の季語を入れ五七五音節)
↑3ページに再掲載

関西大会で上演する狂言「Fonto 鬼清水」の練習。

Ĉu vi konas stereogramon?(107)

SIMATANI Takesi



Daigokuden

大極殿

6月5日(土)

大会遠足!

近鉄奈良線

大和西大寺

駅10時集合

Mastro: Mi estas loĝanto en ĉi tiu loko.

Mi vokos la serviston. Kie estas Tarôkazya?

Tarôkazya: Jen antaŭ vi, Sinjoro!

Mastro: Mi invitos gastojn al te-ceremonio.

Iru al la fonto por pura akvo.

Tarôkazya: Tio estus danĝere! Demono vivas ĉe la fonto senhoma.

Mastro: Kia infanaĵo! Rapidu al la fonto por akvo! Iru kun ĉi tiu sitelo. Bone zorgu la sitelon. Ĝi estas mia trezoro.

Tarôkazya: Laŭ via ordono!

Mastro: Jam iru! ♪ Ek!

Tarôkazya: ♪ Jen! ...Kia domaĝo! Mi devas iri al la fonto! Kaj nokte kaj tage mi iras al la fonto. Jam mi ne volas iri! Aj, terure! Helpu min!

Mastro: Hej Tarôkazya, kio okazis al vi?

Tarôkazya: Ĉe la fonto aperis demono!

Ĝi diris al mi: "Vi aŭdacis veni ĉi tien vespere! Per unu gluto mi formanĝos vin!" Mi forkuris kaj apenaŭ savis mian vivon.

Mastro: Neniam mi aŭdis pri demono ĉe la fonto... Kie estas mia sitelo?

Tarôkazya: La demono dismordis ĝin per akraj dentegoj."

Mastro: Ho, ve! Mi iru repreni la sitelon.

Tarôkazya: Ne, ne iru! Demono aperos.

Mastro: Mi iros kaj reprenos la sitelon eĉ disrompitan.(ekiras al la fonto)

Tarôkazya: Ho, ve! Tie li devas vidi demonon! Mi mem estu la demono! (antaŭvenas kun masko kaj bastono)

Mastro: Neniam mi aŭdis pri demono ĉe la fonto.

Tarôkazya: (kun masko de demono)

Mi formanĝos vin! Mi formanĝos vin!

Mastro: Ho, ve, terure! Ne manĝu min!

Tarôkazya: Vi dubis Tarôkazya! Pro via dubo mi formanĝos vin!

Mastro: Ne manĝu min, mi petas!

Tarôkazya: Regalu Tarôkazya per multe da sakeo!

Mastro: Bone, multe mi regalos lin.

Tarôkazya: Donu al li belan edzinon!

Mastro: Mi donos plej belan edzinon!

Tarôkazya: Se vi ne donos edzinon al

Tarôkazya, mi formanĝos vin!

Mastro: Nepre al Tarôkazya mi donos

belan edzinon! Ne manĝu min!

Tarôkazya: Bone vi promesis kaj mi ne

manĝos vin... Ne vidu mian vojon!

Mastro: Mi ne vidas.(kaŝe vidas)

Tarôkazya: Jen vi vidas!

Mastro: Mi ne vidas.(T reiras)

Mastro: Ho, ve, kia teruro! Mi rapidu

hejmen!

Tarôkazya: Nun mi iru renkonti lin.

Mastro: Hej Tarôkazya, Kien vi iras?

Tarôkazya: Mi venis renkonti vin,

Sinjoro. Ĉu aperis la demono?

Mastro: Jes, ja, kia teruro! Tro strange

tamen estas, ke la demono favoris al

vi, Tarôkazya. Ĝi strange postulis por

vi sakeon kaj edzinon.

Tarôkazya: Certe stranga postulo!

Mastro: Kion la demono diris al vi?

Tarôkazya: Ĝi diris al mi: "Mi formanĝos vin!"

Mastro: (ion rimarkis) Ion mi suspektas.

(al T) Denove mi iros al la fonto.

Tarôkazya: Danĝere estus, ke vi reiru!

Mastro: Nepre mi devas iri! Lasu min

iri! (reiras al la fonto)

Tarôkazya: Denove mi estu la demono.

Mastro: Mi suspektas ion. Tro similas

la voĉoj de la demono kaj Tarôkazya.

Tarôkazya: (kun masko)Mi formanĝos vin!

Mastro: (demaskinte) Jen Tarôkazya!

Tarôkazya: Pardonon mi petas! (foriras)

Mastro: Mi ne pardonos vin!

(fino)

*te-ceremonio: japaneska ceremonio kun pulvora teo.

夏の季語 (再掲載)

sezonaj vortoj de somero

立夏somero komenciĝas, 五月さつきmajo, 梅デーmaja tago, 六月水無月junio, 七月文月ふみつき/ふづきjulio, 初夏frua somero, 麦の秋maturas tritiko, 短夜みじかよmallonga nokto, 梅雨つゆ pluva sezono, 五月雨さみだれmaja pluvo, 青嵐あおあらしsomera ŝtormo, 白夜びやくや blankaj noktoj, 夏至げしsomera solstico, 雲の峰(入道雲)kumulonimbuso, 雷fulmo kaj tondro, 夕立subita (forta) pluvo, kaprica pluvo, pluva duŝo, 虹cielarko, 滝akvofalo, 涼しいfriska, 熱帯夜tropika nokto, 夕焼けvesperuĝo, 子供の日tago de knabo(kvina de marto), 鯉のぼり ventokarpo, 柏もちmoĉio kun faga folio, 菖蒲湯bano kun akorfolioj, 母の日tago de la patrino, 祭somera festo, 草笛sirinkso,

ナイターnokta basballudo, 田植えplantado de rizidoj, 父の日tago de la patro, 海の家budo ĉe banejo, ハンモックhamako, キャンプkampadi, tendumi, 汗ŝvito, ハンカチnaztuko, poŝtuko, 行水inlavo en pelvego, bano en nevarma akvo, シャワー duŝo, アイスクリームglaciaĵo, 麦茶infuzajaĵo el hordeo, サイダーlimonado, 扇風機 ventumilo, 風鈴ventotintilo, 水遊びludi apud akvo, 水鉄砲akvopafilo, 水中花akvo-floro, プールnaĝbaseno, 海水浴marbano, 夏休みsomera ferio, libertempo, 線香花火 artofajra bastoneto, 花火artofajro, 金魚 orfiŝo, かたつむりheliko, 雨蛙hilo, verda rano, 蛍lampiro, 目高orizio, 蠅muŝo, 蜘蛛araneo, 蟻formiko, 蚊kulo, moskito, 蜚蠊lacerto, 熱帯魚tropika fiŝo, 天道虫 kokcinelo, かぶと虫skarabo, 毛虫raŭpo, 蟬cikado, 若葉juna folio, 青葉verdaj folioj, 夏草 someraj herboj, 竹の子 bambuido, 牡丹peonio, カーネーションdianto, kariofildianto, ひなげし papaveto, granrozo, 薔薇rozo, 花菖蒲japana irido, 紫陽花 hortensio, 鈴蘭konvalo, 桜桃 ĉerizarbo, 朝顔farbito, 昼顔kalistegio, サルビアsalvio, 向日葵helianto, sunfloro, 百日紅さるすべり lagerstromo, 百合lilio, 月見草enotero, 睡蓮nimfeo, 蓮lotuso, トマトtomato, いちごfrago, 青りんごverda pomo

○島谷作の見本です:

En plaĝo
Kuras kun krioj krudaj
Knabetoj nudaj.

砂浜を はだかんぼうで 走る子ら

*見本は、弱強弱強弱 強弱弱強弱強弱 弱強弱強弱 のリズムです。一定のリズムがあった方が声に出して吟唱しやすいです。

*krudaj と nudaj で韻を踏んでいます。韻は(難しいので)なくていいです。

*Movado俳壇に投稿するならば、季語が必要。見本の句は何が季語なのかわからないので、投稿向きではないです。

でも、季語を入れるのを制約と考えるより、季語を起点に想像をふくらませると、おもしろい俳句ができます。

上のリストを参考に、好きな季語を選んで俳句を作ってみましょう。

例会等の出席者 (あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto La ĉashundo de la Baskerviloj (ホームズのバスカビル家の犬)	出席者 合計
2010年 5/24(月)	岩田好兼、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	6
5/29(土) 駅前南1時半	月例会。狂言『鬼清水』落語『ちりとてちん』VortoMozaiko 岩田好兼、大川純平、久保田百合、高鶴、島谷、的場、山本	7
6/5,6(土日) 奈良関西大会	岩田好兼、加藤木みずえ*、高鶴弘夫、島谷剛、田中一喜、西尾 務*、的場祐子	7
6/14(月)	岩田好兼、久保田百合、島谷剛、的場祐子、山本壽一。21日は La ĉashundo de la Baskerviloj 168ページ下から8行目から	5

例会予定 2010年 6月21、28、7月5、12、(19)、26*、8月2、(9)、(16)、23、30*、
9月 6、13、(20)、27*、10月 4*、(11)、18*、25*、
11月 1*、8*、15*、22*、29*、12月 6*、12(日)Z祭、20*、(27)*

☞毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞*は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 6月19～23(土～水) 第6回アジアエスペラント大会(モンゴル)
7月17日(土) KLEG委員会(社団法人第1回総会) 17～24(土～土) 第95回世界大会(キューバ)
7月24～31(土～土) 第66回国際エスペラント青年大会(キューバ)
9月4日(土) KLEG委員会 18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会
12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年
1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会
第98回日本大会は韓国釜山で第43回韓国大会と合同開催。
第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京 2014年 第101回日本大会は関西?



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

★7月5日から”Amparolo”輪読を始めます

ネメレの短編集ですが、殺人事件は起こりません。何気ない日常生活。…とは言えない不思議な話もありますが。2・3ページに単語集を載せました。

新規参加大歓迎。池田の会員以外の参加も歓迎。

にぎやかな方が楽しいですから。

○ところで、ある方が購入したテキストに乱丁があり交換しました。

他の方もページ番号だけでも順番を確認してください。現在、KLEG の在庫が売り切れているので、早く連絡しないと輪読開始に交換が間に合いません。

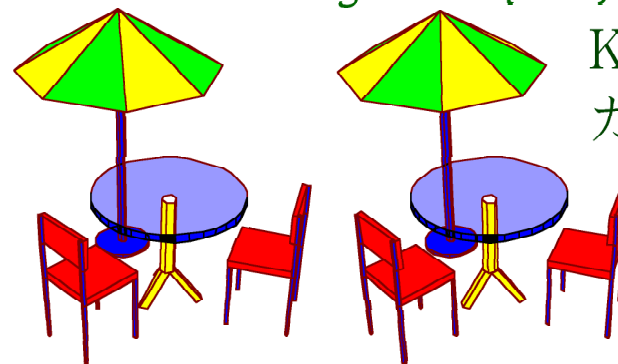
●公民館が今年度後期(10月～3月)から一部有料になるそうです。

現在は、月2回までは半期ごとに申し込んで確保し、追加で3回目をその都度申し込んでいます。どちらも無料でした。

10月からは、月2回まではやはり無料ですが、3回目以降は有料になります。金額など詳しい話はこれからですが、他の団体のように月2回で満足するか、3回目を有料でもお願いするか、検討してゆきたいと思います。

Ĉu vi konas stereogramon?(108)

SIMATANI Takesi



Kafejo en teraso

カフェテラス

Vortoj en Amparolo (István Nemere 短編集"Ampero" から)

○訂正: p.69 l.(-9) jonduki→konduki

abismo 深淵, abrikoto 杏子, absolvo 無罪宣告, advokato 弁護士, agordo 同調, akumuli 蓄積する, aktujo 書類入れ, al-parolo 呼びかけ, ampeloso ノボドウ, anaso アヒル(sovaĝa anasoは鴨), anhelu あえぐ, antaŭ-ĉambro 玄関室, asfalto アスファルト,

barko 小形船(boato より大きい), bekeŝo ベケーシュ(毛皮の上着), blazono 紋章, bluzo ブラウス, brak-umi 抱擁する, bremsi ブレーキをかける, briko 煉瓦, buroo 事務局, bufedo ビュッフエ(立食用机),

Campanile ヴェネチア・サンマルコ広場の大鐘楼(98.6m), cipreso 糸杉, ĉasaviadilo 戦闘機(batalaviadilo), ĉenar-rado 無限軌道;キャタピラー,

degeneri 退化する, denunci 告発・密告, de-rande al la mezo de la ĉielo 地平線から空の真ん中へ, diletanta 生かじりの, divorci 離婚する,

crinaco ハリネズミ, farbo 絵の具;ペンキ, fendo 割れ目, flanken falanta 横倒しの,

flari 嗅ぐ, foino ムナジロテン, fragmento 破片, frambo ラズベリー・木苺,

frandaĵo ご馳走・菓子, frugilego ミヤマガラス,

galanteriaĵo 装身具・化粧用具, garaĝo ガレージ, gliti すべる, gondolo ゴンドラ,

graso 脂肪, gravuri 彫る・刻む, greso 牧草・芝草, grilo コオロギ, grinci きしむ,

groto 洞穴;洞窟,

hepat-makulo 肝斑(皮膚のしみ), hibernatoro 冬眠装置, hipi ガアガアと鳴く,

Kaino kaj Iabelo: カインとアベル(filoj de Adamo kaj Eva. Kaino mortigis Abelon),

kamizolo 胴着・キャミソール, kano アシ・ヨシ類, kapuĉo 頭巾;フード, kapreolo ノロ(小形の鹿),

kapuĉo フード・頭巾, kardo アザミ, katedralo 大聖堂, klinko 掛け金, kolbaso ソーセージ, kolzo アブラナ, komplico 共犯(人), kontinuo 連続, kontroli 監督する;

検査する, kordono 飾りひも・警戒線, kornico 壁の突出部, kornikoハシボソガラス

(ハシボソガラスはdikbeka korvo), kornuso ミズキ・サンシュユ・山グミ,

kratero 噴火口;クレーター, krevi 破裂する;ひび割れる, kripto 地下納骨堂・礼拝堂,

kromita クロムメッキの, krupiero カジノのディーラー, krusto 殻・固い表面,

kukolo カッコウ, kveri ハトがクークー鳴く・甘くささやく,

laguno 潟(かた), legitim-ilo 身分証明書, lentugo そばかす, lustro シャンデリア・枝付き燭台,

magazeno 倉庫;大商店;弾倉, maizo トウモロコシ, maleolo くるぶし, malica 悪意の・邪悪な, manki (必要なもの)がない・なくて残念, margarino マーガリン, moleo 防波堤・突堤, musko 苔, mustelo イタチ,

nervo 神経, nupt-ejo 結婚式場,

obtuza 鈍い,

palisaro 柵, pelto 毛皮, perlamoto (貝殻内側の)真珠層, pin-strobilo 松の球果・松かさ, plejdo タータンチェックの羊毛生地・ひざ掛け・肩掛け, poplo ポプラ;箱柳, poro 小孔, preteksto 口実, prujno 霜, puntaĵo レース, Purcell, "Reĝino de Feinoj" ヘンリー・パーセルの歌劇「妖精の女王」,

rakedo ラケット;ロケット, raz-il-aĵo ひげ剃りクリーム, refuti 反論する, remizo 車庫, rendevuo (約束した)会合, retuŝi 修正・修整する, rezino 樹脂, vendejo de la Rialto 大運河に架かるリアルト橋(白い石橋)の上に並ぶ商店,



Ponto de Rialto en Venecio
ヴェネチアのリアルト橋

rotacii 回転する, rustruĝa さび茶色(オレンジ色),

saliko 柳, sekalo ライ麦, senco 意味, sibli シュー・ヒューと音を立てる,

simpatia 好感の持てる, skarabo 甲虫, skulpti 彫る, spasma けいれん,

strebi 全力を尽くす, svarmi 群がる, svelta ほっそりした,

ŝablono 型紙, ŝalo ショール, ŝindo 屋根板・こけら板, ŝlimo 泥, ŝvebi 浮かぶ・漂う,

telero de sambuko ニワトコの円錐花序, tempio こめかみ, ten-ilo ささえ・台,

tera vojo=nepavimita vojo・地道, teren-aŭto ジープ・四輪駆動車,

ter-pomo ジャガイモ, torporo 麻痺状態, trista 悲しげな, tritiko 小麦,

velveta ピロード状の・やわらかな, vertikale 鉛直に, veziko 囊(のう,臓器)・泡,

vinbero ブドウ, viola スミレの・すみれ色の, volbo 丸屋根, vulkano 火山

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto ネメレの短編集" Amparolo" 輪読	出席者 合計
2010年 6/21(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☁ 5
6/28(月)	高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、山本壽一	☀ 4
7/5(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、山本壽一	☀ 4
7/12(月)	高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子。 26日は" Amparolo" 11ページ5行目から	☀ 3

例会予定 2010年 7月 26、 8月 2、(9)、(16)、23、30*、
9月 6、13、(20)、27*、 10月 4*、(11)、18*、25*、
11月 1*、8*、15*、22*、29*、 12月 6*、(13)、20*、(27)*
2011年1月(3、10)、17*、24*、31*、2月7*、14*、21*、28*、3月7*、14*、(21)*、28*、
4月 4*、11*、18*、25*、5月 (2)*、9*、16*、23*、30*、6月 6*、13*、20*、27*、
7月 4*、11*、(18)*、25*、8月 1*、(8)*、(15)*、22*、29*、9月 5*、12*、(19)*、26*、
10月 3*、(10)、17*、24*、31*、11月7**、14*、21*、28*、12月5*、12*、19*、(26)*

☎ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☎ *・は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。👉
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 7月17日(土) KLEG委員会(社団法人第1回総会)
17～24(土～土) 第95回世界大会(キューバ) 24～31(土～土) 第66回国際青年大会
9月4日(土) KLEG委員会 18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会 12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京、第7回アジア大会(イスラエル)



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

★KLEGは『社団法人関西エスペラント連盟』 になりました。

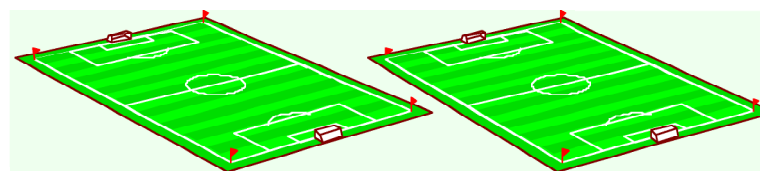
5月22日(土) KLEG総会の後、社団法人設立総会。
6月11日『社団法人関西エスペラント連盟』を法務局に登録。
エスペラント名は Kansaja Ligo de Esperanto-Grupoj (KLEG) のままです。
7月17日(土) 社団法人第1回総会で、旧KLEG(任意団体)の会員、資産、事業計画
予算などを無償で譲り受けることを議決しました。役員も継承されました。
旧会長の小西 岳さんが名誉会長、旧委員長の田熊健二さんが会長(代表理事)など
になりました。日常の運営は総会の付託を受け理事会とKLEG委員会で決めます。
池田エスペラント会は任意団体のままですが、会として社団法人 KLEG の会員
になりました。総会では島谷が池田エスペラント会の代表です。

○8月28日(土)? 秋の季語(3ページ)で句会を開こうと思います。ご予約を。

○9月18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円,
講師: 沖恵明, 藤巻謙一, 釜山からNema, 北川昭二, タニヒロユキ,
組織委員: 田中一喜, 久保田百合, 松本緑

Ĉu vi konas stereogramon?(109)

SIMATANI Takesi



Futbal-
kampo
サッカー
コート

★2010年5月29日(土)の句会の報告

夏の季語を詠みこんで詠みました。一部の作品を La Movado に投稿しました。8月号8ページの「モバード俳壇 Rondo Hajkista」をご覧ください。
○La Movado に未投稿および掲載されなかった作品を La Apro に掲載します。

- なお、次回の句会は8月末を予定しています。(日時・会場未定)
・「モバード俳壇 Rondo Hajkista」に投稿(掲載は11月号)する場合は、季語は秋、複数投句の場合は無季句を含んでも可。
締切: 8月31日必着。送り先〒832-0073柳川市鍛冶屋町39広高正昭
電子メールの場合送り先は hirotk-m@nifty.ne.jp

- 岩田好兼 (俳号: Joŝi):
Domaĝe! Tondro el sonĝo de siesto min revenigis.
Revenis edzo. Baniĝon kaj bieron! Ŝajnas aŭdiĝi.
- 大川純平:
Malvarme estas. Tamen estas jam printempo. Mi malvarmumas.
Estas malriĉulo, kiu pentras bildojn sur ĵurnala papero.
- 久保田百合 (俳号: Lilio):
Farbita floro kun rigida vizaĝo en frida majoj.
- 高鶴弘夫(俳号: Gruo):
Ankaŭ dekstre same ankaŭ maldekstre jen visterioj.
右を見て 左を見て も 藤の花
Hoohoekeljo aŭdiĝis en hutonoj dum krepuskiĝo.
ホーホケキョ ふとんの中で 夜明知る
- 島谷 剛 (俳号: Takesi):
Laŭ plaĝo varma Kuras Kun krioj krudaj Knabetoj nudaj.
砂浜を はだかんぼうで 走る子ら
De sur monteto de glaciaĵo fuĝas ĉerizo ruĝa.
かき氷 転がり落ちし サクランボ
Malantaŭ herboj sin kaŝas tro timide lampiro brile.
草の葉の 蔭に隠れし 蛍の灯
Inter montetoj torento klara fluas— Kaskado bruas
山青し 清き流れと 瀧の音
- 的場祐子 (俳号: Yuko):
Arangis hortensio ĉe l' ĉambro por malsanulo Ho, bela!
Aŭskultas la muzikon Songon de l' mezsomera nokto pensante nupton.
Longa maja pluvo— Atendante someron Estos certe gaja.
La kumuluson mi ne povas forgesi Hejmlokon mian.
- 山本壽一 (俳号: Vento):
Maja pluvego defluigas karpajn kontraŭnaĝantajn.

秋の季語 sezonaj vortoj de aŭtuno

文月(ふみづき)julio, 立秋(8月8日頃)la unua tago de aŭtuno, 処暑(8月24日頃) fino de varmeco, 八月・葉月・仲秋 aŭgusto, 白露(はくろ, 9月8日頃)寒露(10月9日頃)malvarma roso, 秋分(9月23日頃)aŭtuna ekvinokso, 九月・長月 septembro, 霜降(10月23~24日頃)prujno, 十月oktobro, 稻刈時rizrikolto, 残暑varmo de malfrua somero, 新涼・爽やか・冷やかfriskas aŭtuno, 朝寒 matene malvarmas, 夜長longas nokto, 月luno, 三日月lunarko, 満月・名月 plenluno 星月夜luno kaj steloj, 天の川Ĉiela Rivero・Lakta Vojo・Galaksio, 流星meteoro・stelpluvo, 彼岸ekvinoksa budhoservo, 罌雲ciruskumuliso, 野分 ventego・tajfuno, 秋時雨malvarmeta pluveto, 雷tondro, 稻妻fulmo, 虹ĉielarko, 運動会 sporta festivalo, 夜学vespera lernejo, 濁り酒kruda sakeo, 新米nova rizo, 枝豆antaŭmatura sojfabo, 栗飯rizo kuirita kun kaŝtano, 干柿sekspersimono, とろろ汁raspita ignamo, 新豆腐nova tohuo, 燈籠lanterno, 案山子birdotimigilo, 脱穀draŝado・disgrajnigo, 夜なべlabori vespere, 新牛蒡nova lapo, 盆踊ulambana danco, 相撲sumoo, 菊人形krizantemumita figuro, 芋煮会manĝi kokolokasion, 原爆忌Tago de Atombombo, 敗戦日~de Kapitulado, 震災忌~de Tertremo, 敬老の日~de Maljunuloj, 体育の日~de Sporto, 文化の日~de Kulturo, 赤い羽根ruĝa plumo, 七夕Stela Festo, 中元jarmeza donaco, 秋祭 aŭtuna festo, 盂蘭盆会ulambano, 茄子の馬solana ĉevalo, 送火fajro por reirantaj animoj, 墓参viziti tombon por funebri, 燈籠流し flosigi lanternon, 大文字 torĉegoj en formo de "Grando", 鹿 cervo, 猪 apro, 渡り鳥 migrobirdo, 燕 帰る forflugas paseroj, 鶉(もず)lanio, 鶉(ひよどり)hipisipeto, 鶺鴒(せきれい)motacilo, 鶉(うずら)koturno, 啄木 pego, 雁 渡る alflugas sovaĝanseroj, 落鮎 descende naĝas plekogloso, 鰯(ぼら)mugilo, 鯊(はぜ)gobio, 秋鯖 skombro, 鰯 sardino, 秋刀魚 sairo, 鮭 salmo, つくつく法師cukcukcikado, やんま libelejo, 赤蜻蛉(あかとんぼ)ruĝa libelo, 鈴虫 homeogrilo, きりぎりす ĉirpolokusto, ばった arkido・lokusto, 蝗(いなご)riz-lokusto・rizarkido, 螻蛄(かまきり)manto, 蓑虫 sak-larvo, 金木犀 flava osmanto, 芙蓉 ĉina hibisko, 桃 persiko, 梨 piro, 柿 persimono, 林檎 pomo, 葡萄 vinbero, 栗 kaŝtano, 石榴 granato, 無花果 figo, 胡桃 juglando, 酢橘 sudaĉo, 柚子 vinagrocitrono, 檸檬 limono・citrono, 紅葉 ruĝaj folioj (de acero), 黄葉 flavaj folioj, 団栗 glano, 銀杏(実)ginko, 鶏頭 celozio・amaranto, 秋桜 kosmoso, オシロイバナ niktafo, 鬼灯 fizalida fruktoŝelo, 鳳仙花 balzamino・netuŝumino, サフラン safrano, 菊 krizantemo, 西瓜 akvomelono, 南瓜 kukurbo, 唐辛子 kapsiko, 稲穂 rizspiko, 玉蜀黍 maizo, 落花生 arakido, 秋の七草 sep aŭtunaj herboj, 萩 lespedezo, 薄(すすき)miskanto, 萱(かや)torejo, 萩 argenta miskanto, 数珠玉kojksko, 葛 puerario, ホップ lupolo, 撫子 dianto, 猫じゃらし・エノコログサ verda setario, 曼珠沙華・彼岸花 radia likorido, 桔梗 platikodono, 女郎花(おみなえし)patrinio, 竜胆 genciano, 露草 komelino, 茸 fungo, 松茸 macutako, 椎茸 sitako, 朝顔 farbito

○見本です: Dancadas feoj en blua lumo luna— Festo aŭtuna.
*見本の句は 弱強弱強弱 弱強弱強弱 強弱弱強弱 のリズムです。
*luna と aŭtuna で韻を踏んでいます。
*季語は、luna と aŭtuna の二つですが、一つだけの方がいいでしょう。

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	ネメレの短編集"Amperolo"輪読	
2010年 7/26(月)	岩田好兼、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	5
8/2(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	4
8/23(月)	"Amperolo" 17ページ最後の行から	4

例会予定 2010年 8月 2、(9)、(16)、23、29(日)南1時半、9月 6、13、(20)、27*、10月4、(11)18、25*11月1、8*、15、22*、29*12月6*、(13)、20、(27)

2011年 1月 (3、10)、17、24、31*、2月 7、14*、21、28*、3月 7*、14*、(21)*、28*、4月 4*、11*、18*、25*、5月 (2)*、9*、16*、23*、30*、6月 6*、13*、20*、27*、7月 4*、11*、(18)*、25*、8月 1*、(8)*、(15)*、22*、29*、9月 5*、12*、(19)*、26*、10月 3*、(10)、17*、24*、31*、11月 7**、14*、21*、28*、12月5*、12*、19*、(26)*

☞毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞*は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年8月28日(土)10時IKEDA文化DAY 説明会(コミュニティーセンタ)
8月29日(日)月例会(秋の季語で俳句)1時半駅前南会館 9月4日(土) KLEG委員会
9月18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント大会(長崎市)
11月3日～7日(祝木金土日) IKEDA文化DAY(コミュニティーセンターでB2パネル展示)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会 12月12(日)? ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土)KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会
10月7日～9日(金土日) 第98回日本大会(韓国ソウル近郊で第43回韓国大会と合同開催)
7月23～30(土～土) 第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京、第7回アジア大会(イスラエル)



★8月29日1時半から5時秋の季語で俳句の会

Venu al la Sabata Kunveno por fari hajkojn !

会場: 池田駅前南会館(池田駅西陸橋を南へ。サンシティビルの2階東)

内容: エスペラント俳句(秋の季語を入れ五七五音節)

- ・「モバード俳壇 Rondo Hajkista」に投稿(掲載は11月号)する場合は8月31日必着。送り先〒832-0073柳川市鍛冶屋町39広高正昭。電子メールは hirotk-m@nifty.ne.jp
- 9月18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円,講師: 沖恵明, 藤巻謙一, 釜山からNema, 北川昭二, タニヒロユキ, 組織委員: 田中一喜, 久保田百合, 松本緑

Ĉu vi konas stereogramon?(1 10)

SIMATANI Takeshi



artfajraĵo

打上
花火

8月21日
猪名川
花火大会
池田より
島谷剛千晶
大川純平
豊中より
佐野寛
国重夫妻
松本緑
(7名,敬称略)

家の焼くるを見て悦ぶ事

これも今は昔、絵仏師良秀といふありけり。家の隣より、火出でて、風おしおほほひて、責めければ、逃げ出でて、大路へ出でにけり。人の書かする仏もおはしけり。また、衣着ぬ妻など、さながら内にありけり。それも知らず、ただ逃げ出でたるを事にして、向かひのつらに立てり。

見れば、既に我が家に移りて、煙炎、くゆりけるまで、大方、向かひのつらに立ちて眺めければ、「あさましき事。」とて、人ども、来とぶらひけれど、騒がず。「いかに」と、人、いひければ、向かひに立ちて、家の焼くるを見て、うちうなづきて、時々笑ひけり。「あはれ、しつるせうとくかな。年比(としごろ)は、わろく書きけるものかな。」といふときに、とぶらひに来たる者ども、

「こはいかに、かくては立ち給へるぞ。あさましき事かな。物のつき給へるか」といひければ、

「何(なん)で、物の憑(よ)くべきぞ。年比(としごろ)、不動尊の火焰(あ)を悪しく書きけるなり。今見れば、かうこそ燃えけれと心得つるなり。これこそ、せうとくよ。この道を立てて

Suplemento al Uzi n-ro 6 el vol. 3
Pentristo Ryoosyuu jubilis
pro fajro de sia domo.

tradukis: SIMATANI Takesi
Ankaŭ tio okazis antaŭ longa tempo: Tiam vivis Ryoosyuu, pentisto de budhoj kaj dioj. Iun tagon okazis incendio ĉe najbaro. La fajro forte bloviĝis ankaŭ al lia domo. Ryoosyuu eskapis en straton. En la domo li forlasis bildojn de budho pentrataj por klientoj. Ankaŭ la edzino kaj infanoj restis interne ankoraŭ nudaj. Li ne zorgis pri ili kaj kontenta de sia saviĝo staris aliflanke de la strato.

Baldaŭ ekbrulis ankaŭ lia domo. De trans la strato li observis la fumon kaj flamojn. Multaj venis kun konsolaj vortoj, sed li mem estis tute trankvila. Dum la aliaj ĉagreniĝis pro la domo, li observadis sian domon brulantan. Foje li kapjesis kaj ridetis: *Pro la fortuna mi vidas, ke multajn jarojn tro fuŝe mi pentradis.*

Oni dimandis al Ryoosyuu: *Kial vi ridas je via domo brulanta? Ĉu vi frenezigiĝis?*

La pentristo ridis kaj respondis: *Tute ne frenaza mi estas. Multajn jarojn mi fuŝe pentradis la flamojn de Aĉalanato. Hodiaŭ mi vidas verajn flamojn. Jen*

世にあらんには、仏だによく書き奉らば、百千の家も出で来なん。わ覚たちこそ、させる能もおほせねば、物をも惜みたまへ。」といひて、あざ笑ひてこそ立てりけれ。

その後(のち)にや、良秀がよぢり不動とて、今に、人々、愛で合へり。

*宇治拾遺物語: 天竺・震旦・本朝の197話の説話集。題名は「宇治大納言物語」の補遺という意味だが「宇治大納言物語」自身は散逸している。どちらも実際の作者は不明。
*不動尊: 不動明王。仏教の守護神。

秋の季語 sezonaj vortoj de aŭtuno

(縮小して再掲)
七月文月julio,八月・葉月・仲秋aŭgusto,白露・寒露malvarma roso,秋分aŭtuna ekvinokso,九月・長月septembro,霜降prujno,十月oktobro, 稻刈時rizrikolto, 残暑varmo de malfrua somero, 爽やか・冷やかfriskas aŭtuno, 朝寒matene malvarmas,夜長longas nokto,月luno, 三日月lunarko, 満月・名月plenluno星月夜luno kaj steloj,天の川Ĉielarko Rivero・Lakta Vojo
・Galaksio,流星meteoro・stelpluvo, 彼岸ekvinoksa budho-servo,鯛雲ciruskumuliso, 野分ventego・tajfuno, 秋時雨malvarmeta pluveto,雷tondro,稲妻fulmo,虹ĉielarko,運動会sporta festivalo,夜学vespera lernejo,濁り酒kruda sakeo, 新米nova rizo,枝豆antaŭmatura sojfabo, 栗飯rizo kuirita kun kaŝtano,干柿sekpersimono,とろろ汁raspita ignamo,新豆腐nova tohuo, 燈籠lanterno, 案山子birdotimigilo,脱穀draŝado・disgrajigo,夜なべlabori vespere, 新牛蒡nova lapo,盆踊ulambana danco, 相撲sumo, 菊人形krizantemumita figuro, 芋煮会manĝi kolokasion,原爆忌Tago de Atombombo,敗戦日~de Kapitulumo, 震災忌~de Tertremo, 敬老の日~de Maljunuloj,体育の日~de Sporto,文化の日~de Kulturo,赤い羽根ruĝa plumo, 七夕Stela Festo,中元jarmeza donaco,秋祭aŭtuna festo, 盂蘭盆会ulambano, 茄子の馬solana ĉevalo, 送火fajro por reirantaj animoj, 墓参viziti tombon,燈籠流しflosigi lanternon,大文字torĉegoj en formo de "Grando", 鹿cervo,猪apro,渡り鳥migrobirdo,燕歸るforflugas paseroj, モズlanio,ヒヨドリhipsipeto,セキレイmotacilo,ウズラkoturno,キツツキpego,雁渡るalflugas sovaĝanseroj, 落鮎descende naĝas plekogloso, ボラ mugilo, ハゼ gobio, 秋鯖skombro, 鯛 sardino, サンマ sairo, サケ salmo, つくつく法師cukcukcukado, やんま libelego, あかどんぼ ruĝa libelo,鈴虫homeogriilo,きりぎりすĉirpolokusto,ばった arkido・lokusto,いなご riz-lokusto, かまきり manto, 蓑虫 sak-larvo,金木犀flava osmanto, 芙蓉ĉina hibisko, 桃persiko, 梨piro, 柿persimono, 林檎pomo, 葡萄vinberoj, 栗kaŝtano, 石榴granato, 無花果figo, 胡桃juglando, 酢橘sudaĉo, 柚子vinagrocitrono, 檸檬limono・citrono, 紅葉ruĝaj folioj (de acero), 黄葉 flavaj folioj, 団栗glano, 銀杏(実)ginko, 鶏頭celozio・amaranto,秋桜kosmoso,オシロイバナ nikttafo, 鬼灯fizalida fruktoŝelo, 鳳仙花balzamino・netuŝumino, サフラン safrano, 菊krizantemo, 西瓜akvomelono, 南瓜kukurbo, 唐辛子kapsiko, 稲穂rizspiko,玉蜀黍maizo, 落花生arakido, 秋の七草sep aŭtunaj herboj, 萩 lespedezo, ススキ miskanto, カヤトorejo, オギ argenta miskanto, 数珠玉kojksko, 葛 puerario, ホップ lupolo, 撫子dianto, 猫じゃらし・エノコログサ verda setario, 曼珠沙華・彼岸花 radia likorido, 桔梗 platikodono, 女郎花(おみなえし) patrinio, 竜胆 genciano, 露草 komelino, 茸fungo, 松茸 macutako, 椎茸 ŝitako, 朝顔 farbitto

mia vera fortuna! Mi pentros majstrajn bildojn de budhoj kaj havos centojn kaj milojn da domoj. Ĉar vi havas nenian talenton, bone zorgu pri via domo. Li ridis kaj fervore observadis la fajron.

Lia bildo de Aĉalanato kun flamoj fariĝis fama. Jen tiel oni rakontis al ni.

*Suplemento al Uzi: Aro de 197 rakontoj el Hindio, Ĉinio kaj Japanio. La titolo signifas "suplemento al la Rakontaro de Uzi-Dainagon", kiu frue perdiĝis. Aŭtoroj de ambaŭ ne estas konata.
*Aĉalanato: gardodio de Budhismo.

例会等の出席者 (あいうえお順)

クラス 月/日 会場	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto ネメレの短編集 "Amparolo" 輪読	出席者 合計
2010年 8/23 (月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	4
8/29 (日) 駅前南会館 1時半～	俳句(秋の季語)+vortomozaiko 岩田好兼、大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	6
9/6 (月)	高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	3
9/13 (月)	高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子 次回9月27日 "Amparolo" 30ページ下から5行目から	3

例会予定 2010年 9月 6、13、(20)、27、10月 4、(11)、18、25*、
11月1、8*、15、22*、29*、12月 6*、(13)、20、(27)
2011年 1月 (3、10)、17、24、31*、2月 7、14*、21、28*、3月 7*、14*、(21)*、28*、
毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☎ *は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。☞
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 9月18日(土) 10時IKEDA文化DAY 第2回説明会(コミュニティーセンター)
9月18日(土)～19日(月) 第42回林間学校(新大阪ココプラザ,全日12000円)
10月9日～11日(土日祝)第97回日本エスペラント人会(長崎市)
11月3日～7日(祝木金土日) IKEDA文化DAY(コミュニティーセンターでB2パネル展示)
11月20日(土) LaMovado発送手伝い KLEG委員会 12月12日(日)? ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 6月18日～19日(土日) 第59回関西大会(神戸市立生田文化会館)
10月7日～9日(金土日) 第98回日本大会(韓国ソウル近郊で第43回韓国大会と合同開催)
7月23～30(土～土) 第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)

(Ⅲ ページから)

女房「あなたは五六日も断食をしておじやると聞いた
よつて、いとしい、瘦せ衰へてひだるからふ
と思ふたが、殊外色もよし。つや、して戻つた
が合点が参らぬ。」
盲人「日が此ごとくに明らかに成程の事じや所で、ひ
だるうも少もなし。成程皮膚もよいと思はしませ。」
女房「いや、只事ではない。合点が参らぬ。」
盲人「神仏のお陰じや所で、只事ではないはづじや。」
女房「をのれ知らぬと思ふか、わめめ。内、聞及だ。
誰そ酒や着色、の物を持つて行て馳走し手があらふ」
盲人「そなたより外に誰が見舞ひませうぞ。訳もな
い事言はしますな。」
女房「腹立ちや、をれに隠しをつて。さい、
寄り合ふて、知つた、憎いやつの。腹立ちや

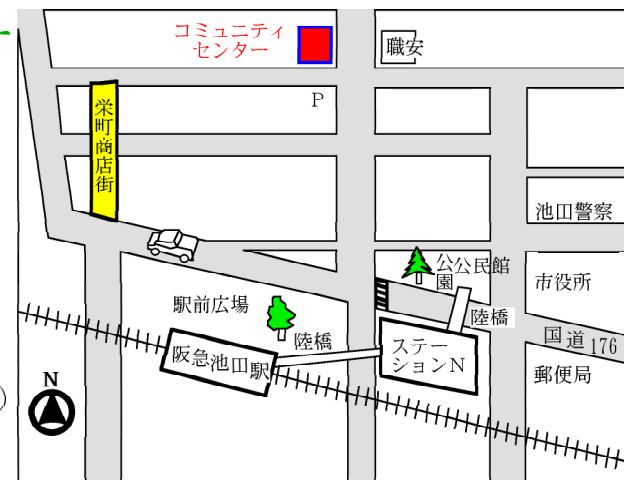
。」「
盲人「さて、無理な事言ふ女房じや。弓矢八幡
脇心はないぞ。」
女房「いや、空誓文や。ありのまゝに、隠さずとも、
言ひをるまいか。」
盲人「はあ、また日がつぶる。悲しや、」
女房「をのれ、つぶれもせぬ目をつぶしたと言ふて
だまざる、事ではないぞ。」
盲人「だまざる事ではない。悲しや、真実つぶれたは」
女房「空目をつぶすか。腹の立つ事や、何がつぶ
りやうぞ。」
盲人「いや、どこがどことも見えぬぞ。許せ、」
女房「どこへ。やるまいぞ。」
盲人「許せ。」 (終わり)



La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

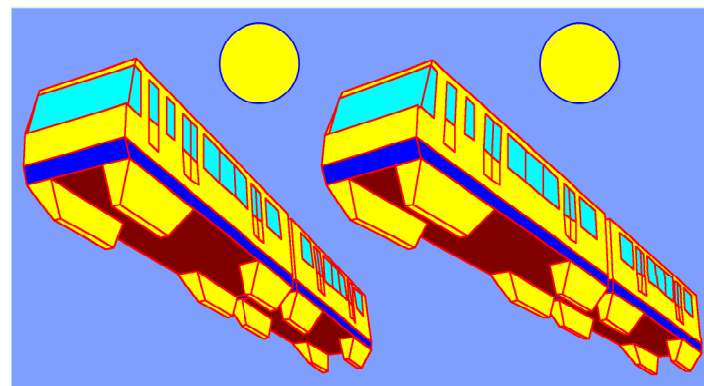
★池田文化デー

- 11月3日～7日(水木金土日)
10時～4時(搬入:2日午前)
- 池田駅から北へ徒歩10分の
コミュニティーセンター
(〒563-0058池田市栄本町9-1,
☎072-751-5983)でパネル展示
をします。
- 西側に、落語ミュージアム、
北に五月山動物園(アルパカ、
ウォンバット、ワラビー、羊)
駅の南にインスタントラ
メン発明記念館があります。
- 文化デーチェックポイントのシールをすべて集めると記念品(ラーメン?)が貰えます。



Ĉu vi konas stereogramon?(111)

SIMATANI Takesi



モノレール
と月
Unurelo
kaj la luno
モノレール
空渡るとき
月眩し

Kawakami

Rerakontis Simatani takesi 2010

Aperas blindulo kaj lia edzino

Blindulo: Mi estas loĝanto en ĉi tiu loko.
Mi perdis vidopovon pro malsano. Tio estas granda ĉagreno. Oni diras, ke la Ksitigarbo de *Kawakami* plenumas ĉian peton. Mi iru kaj petu pri miaj okuloj. Kie estas mia kara?
Edzino: Kion vi volas, kara!
Blindulo: Nenio kuracis miajn okulojn.
Nun mi iru kaj petu helpon de Budho. Kion vi pensas pri tio?
Edzino: Vi pravas. Certe ĉio dependas de Budho.
Blindulo: Ĉian peton, oni diras, plenumas la Ksitigarbo de *Kawakami*. Sep tagnoktojn mi sidas kaj preĝas antaŭ Li.
Edzino: Bona ideo! Ankaŭ min ĉagrenas, ke vi perdis vidopovon. Bone petu de Ksitigarbo klarajn okulojn.
Blindulo: Sen vidopovo mi ne volas vivi.
Edzino: Dum vi sidas kaj preĝas sep tagnoktojn, ankaŭ mi sidas kun vi kaj pretigos viajn manĝojn.
Blindulo: Se vi sidas kun mi, malsatiĝos niaj infanoj. Bonvolu resti hejme.
Edzino: Bone, mi restos kun la infanoj.
Blindulo: Jam mi iru. Baldaŭ mi revenos.
Edzino: Revenu nepre kun klaraj okuloj.
Ĝis revido, mia kara!

Blindulo: Mia edzino estas tro ĵaluza kaj mi timis, ke ŝi ne akceptos mian foreston. Feliĉe ŝi lasis min iri kaj sidi sep tagnoktojn. Mi rapidu iri kaj bone petu klarajn okulojn. Mi esperas, ke Ksitigarbo plenumos mian peton...
Ha, kiel multaj iras kun mi por peti!
Blindulo: Jam mi atingis la templon.
Jen ĉi tie mi sidu kaj petu...(preĝas)
Ho, kia mirindaĵo! Nokte en mia sonĝo aperis Sankta Ksitigarbo! Jam klarajn okulojn mi havas! Kia feliĉo! Certe ĉiopova estas Sankta Ksitigarbo! Mi dankas al Li multe! Ĝojos ankaŭ mia edzino. Jubilos ankaŭ miaj infanoj.
Edzino: Mia edzo iris al *Kawakami* por peti de Ksitigarbo klarajn okulojn. Sep tagnoktojn li sidadis. Mi venu kaj zorgu pri li... Mirinde jam liaj okuloj estas klaraj! Sen bastono li iras al mi!
Blindulo: Kial vi venis ĉi tien?
Edzino: Por zorgi pri vi, mia kara.
Blindulo: Koran dankon! Vidu: nun miaj okuloj estas tute klaraj.
Edzino: Kia ĝojo! Mi jubilas por vi!
Blindulo: Sankta Ksitigarbo aperis en mia sonĝo. Dank' al lia graco mi vekiĝis kun klaraj okuloj.
Edzino: Sep tagnoktojn vi sidadis sen manĝo, ĉu ne? Vi devus esti tute laca kaj malsata. Kial vi fartas tiel bone? Vi ja ŝajnas tute vigla kaj freŝa.
Blindulo: Dank' al Ksitigarbo mi estas same vigla kaj freŝa, kiel klaraj estas miaj okuloj.

Edzino: Ba, vi ne azenigos min! Mi ne kredas viajn mensogojn.
Blindulo: Ne mensogo, sed graco de Sankta Ksitigarbo!
Edzino: Ne mensogu min, malsaĝulo! Mi aŭdis, ke iu virino servis al vi sakeon kaj manĝon!
Blindulo: Neniu krom vi servas por mi. Kredu min, mia kara.
Edzino: Kia ofendo! Vi mensogas min! Vi ja kolombumis kun la virino! Mi scias. Ofendo de via flanko!
Blindulo: Maljustaj vortoj! Neniam mi mensogis vin.
Edzino: Ĉiam vi mensogas min! Konfesu pri via virino!
Blindulo: Ve, mi perdos vidon! Ve, doloras la okuloj!
Edzino: Ankoraŭ nun vi mensogas! Jam vi havas klarajn okulojn.
Blindulo: Ne, mi ne mensogas vin. Denove mi fariĝis blindulo.
Edzino: Mensogo! Viaj okuloj estas klaraj.
Blindulo: Jam ne klaraj! Nenion mi povas vidi. Pardonu min!
Edzino: Kien vi iras?! Mi ne pardonos!
Blindulo: Pardonu min, pardonu min!
(fino)




*Efiko de budha graco dependas de la interna paco de la favorato. Blasfemo de la edzino tro ĉagrenis la edzon kaj rompis la gracon.

川上地藏 狂言記外五十番卷三の五

盲人「是は此^{このあたり}辺に住む者じゃ。ふと目をわづらふてめくらになった。迷惑なことじゃ。川上の地藏へ、いかようの事も祈誓をかくるに、かなはぬ事はな^いいと申。目の願に参らふ。女ども、あるか^〱」
女房「何事でおじやるぞ。」
盲人「もはや目の養生色々すれどもよくならぬ。此上は神^{のかみ}仏を頼^{たの}んでみうと思ふが、何と思ふぞ」
女房「いかにも神仏次第がよふおじやらふ。」
盲人「川上の地藏へいかやうの願をかけてもかなふと人々のおしやるほどに七日籠つて目の明くいたさう」
女房「いかにもいかにももつともて御ざる。こなたの目の見えぬ事が朝夕わらはも苦になります。」
盲人「目が見えぬば死んだがましじや。」
女房「まづお地藏様へ七日籠らせられい。おれも連れだつて籠りまして湯茶でも進じやう。」
盲人「いやいやそなたが籠つては子供をしやうやうがない。留守してたもれ。」
女房「誠に子どもの為じや。留守致さう」
盲人「おつけ参る。頓^{やが}て下向致さうぞ」
女房「目出度目が明いて戻らせられい。待ちますぞ。さらば^〱。」
盲人「女房どもはこの外格気深い者で、一日も手放しはせまいと思ふたが、嬉しや、合点して籠れと言ふ。急ひで参、祈誓かけてみませう。をれが因果なればぜひもなし。悪いならば御地藏のお陰で目の明く事もあらふ。おびた^びしい参りさうな。」
盲人「是じや。拝ませう。さらば籠りませう。はあ^〱、あら尊や。あらたに御霊^{たま}が御ざつた。はや目が明きました。忝、嬉しや^〱。内々聞及^{きこ}だよりもあらたなお地藏様じや。南無地藏南無地藏、忝、女房どもも満足に思ひませう。了どももさぞ喜ぶであらふ。」
女房「是の人は目が見えぬ所で、川上のお地藏様へ一七日籠ると申て参られた。心許なふ存ずる。見舞ひませう。何と目がお地藏様の御陰で明けかし、是は^〱、はやト向さしらるゝ。」
盲人「そなたはどこへ。」
女房「氣遣いに思ふて見舞に参る。」
盲人「よふこそわせたれ。お見やれ、目が明いて、昔よりよい目になつたは。」
女房「やれ^〱嬉しや^〱、目出度事や」
盲人「されば^〱、お地藏様のあらたな御夢想で、そのまゝ目が明らかになつておじやる。」

(IVページへ)

例会等の出席者(あいうえお順)

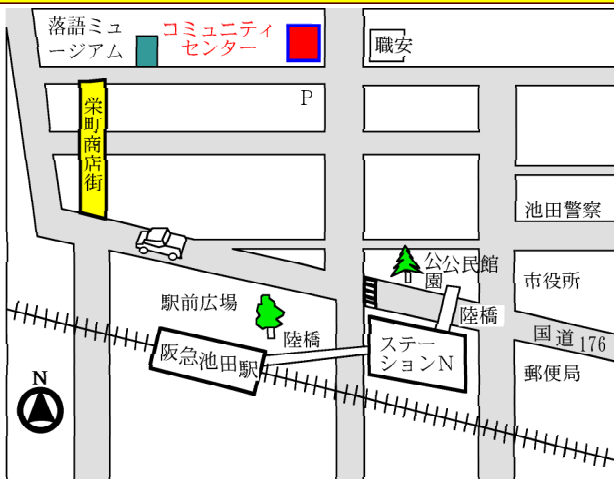
クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	ネメレの短編集"Ampero" 輪読	
2010年 9/27(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	 4
10/4(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	 6
10/18(月)	"Ampero" 39ページ5行目から	 ?

例会予定 2010年10月18、25、11月1、8、15、22*、27(土)*
12月6*、12(日)ザメンホフ祭*、20、(27)
2011年 1月 (3、10)、17、24、31*、2月 7、14*、21、28*、3月 7*、14*、(21)*、28*
☞ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☞ *は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 11月2日(火) 10時展示搬入 3~7日(祝木金土日)IKEDA文化DAY
11月8日(月)無料講習会 20日(土)LaMovado発送手伝い KLEG委員会
11月27日(土)月例会(冬の季語で俳句) 12月12日(日)ザメンホフ祭(池田、1時半駅前)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土)KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 6月18日~19日(土日)第59回関西大会(神戸市立生田文化会館)
10月7日~9日(金土日) 第98回日本大会(韓国ソウル近郊で第43回韓国大会と合同開催)
7月23~30(土~土) 第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌 第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京、第7回アジア大会(イスラエル)

★池田文化デー

- 11月3日~7日(水木金土日)
10時~4時(搬入: 2日午前)
- 池田駅から北へ徒歩10分の
コミュニティセンター
(〒563-0058池田市栄木町9-1,
☎072-751-5983)でパネル展示
をします。
- 西側に落語ミュージアム。
北に五月山動物園(アルパカ
ウォンパット、ワラビー、羊)
駅の南にインスタントラ
メン発明記念館も。



N-ro 11-411
Novembro 2010
発行:2010.10.18.

La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

★11月27日土曜例会(俳句と狂言)

Venu al la Sabata Kunveno por fari hajkojn !

期日: 11月27日(土) 1時半から5時

会場: 未定(池田駅前北会館か南会館を申し込みます)

内容: エスペラント俳句(冬の季語(3頁参照)を入れて)

ザメンホフ祭で上演する狂言「川上」の練習。

Ĉu vi konas stereogramon?(112)

SIMATANI Takeshi

落語ミュージアムとヒリケン像



★2010年8月29日(日)の句会

秋の季語で俳句を詠みました。残った時間で縦横に単語を作る **vortomozaiko** というゲームも楽しみました。参加者は、岩田好兼、大川純平、久保田百合、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子(敬称略)です。作ったエスペラント俳句は La Movado に投稿し、11月号(10月発行)に掲載(7ページ)されました。La Movado に掲載されなかった俳句は以下に紹介します。

○ 岩田好兼(俳号: Joŝi)

Ekfajfi fore — Ni senvorte festenas sub hela luno.
Flava osmanto — Virinoj en kimono apude staras.

○ 島谷 剛(俳号: Takesi)

月影に 妖精おどる 秋祭り
Dancadas feoj en blua lumo luna— Festo aŭtuna.
稲妻に 雷響き 赤児起く
Fulmo subita, Tondro teron skuanta— Bebo vekigis.
モノレール バベルのごとし 蒼き月(La Movado掲載句の日本語版です)
モノレール 空渡るとき ●月眩し
En la aero veturas unurelo— Supre la luno.

○ 的場祐子(俳号: Yuko):

Videblas luno tra l' aŭtuna fenestro de urba nokto.
Dum stela festo ornamas infanoj ĉe l' bambuherbo.
Sur monto Rokko^ familio de aproj forkuras supren.

○ 高鶴弘夫(俳号: Gruo):

鶉の ガラス見えぬか 体当り
Ĉu hipsipetoj ne povis vidi vitron? Bum! Albatigo!
われを見て 道ひきかえす イタチかな
Ekvidinte min reiras sur la vojo unu mustelo.
朝早く 刷毛で一掃き 飛行機雲 (La Movado掲載句の日本語版です)

○ 大川純平(俳号: Ghumpe): 作成した1句は La Movado でご覧ください。

冬の季語 sezonaj vortoj de vintro

神無月・十一月 novembro, 立冬 vintrigo, 十二月 decembro, 冬至 vintra solstico, 冬至南瓜 vintra kukurbo, クリスマス kristonasko, 師走・年の暮・年の瀬 jarfinaj tagoj, 大晦日 jarfina tago; silvestro, 歳暮 jarfina donaco, 年越 pasigi jarfinan tagon, 除夜 jarfina nokto, 除夜の鐘 sonorado de ~, 一月 januaro, 大寒 granda frosto, 冬の朝 vintra mateno, 短日 mallongas tago, 冬の暮, 冬の夜 vintra nokto, 霜夜 prujna/ frosta nokto, 寒波 frosto, 節分 lasta tago de vintro, 寒月 frosta luno, 凧・木枯・北風 frosta vento, 霰 grajlo; hajleto, 霰 neĝpluvo, 霜 prujno, 雪 neĝo, 雪女 neĝulino, 吹雪 neĝostormo, 雪原 neĝkampo, 枯野 morta kampo, ボーナスクロムsalajro, 煤払 ĝenarala purigo, 第九 naŭa simfonio de Betoveno, 忘年会 jarfina bankedo, 晦日蕎麦 jarfina fagopiraĵo, 膝掛 genuŝirmilo, セーター ĵerzo, オーバー palto, 襟巻 koltuko, 手袋 gantoj, 餅 moĉio; rizkuko, 雪掻 forigi neĝon, ストーフajrujo; forno; stovo, スキー skii, スケート glitkuri; sketi, 風邪 malvarmumo, 日向ぼこ sunumi sin, 開戦日 tago de la atako al Perla Haveno, 七五三 festo por tri—, kvin— kaj sepjaraj infanoj, 豆撒 demonekzorco ĉe secubuno, 鬼は外 For la demonoj!, 熊urso, 冬眠 vintrodormi, 狸 nikttereŭto, 狼 lupo, 鼬 mustelo, むささび flugsciuro, 兎 leporo; kuniklo, 鯨・勇魚 baleno, 鷹 akcipitro, 鷹狩 falkoĉaso (falko はハヤブサ), 鴨 sovaĝanaso, 白鳥 cigno, 鮭 tinuso, 鰯 seriolo, 鮫 鰻 lofio, 河豚 tetrodono; balonfiŝo, 鰐 rombo; platfiŝo, 海鼠 holoturio; markolbaso, 牡蛎 ostro, 山茶花 sazanko, 蜜柑 mandarino; oranĝo, 枇杷の花 floras eriobotrio, 枯葉 velkintaj/ mortintaj/ falinta folio, 枯木 ~a arbo, 葉牡丹 ornama brasiko, 白菜 ĉina/pekina brasiko, ブロッコリ brokolo, 葱 tubfolia ajlo, 大根 rafano, 人参 karoto, 竜の玉 (蛇の髯 (ofiopogono = drakbarbo) の実) frukto de ~, 年賀状 novjara salutkarto, お年玉 novjara donaco, 獅子舞 leonmaska danco, 羽子つき japana volanludo/plumpilko, 初詣 unua vizito al sanktejo

Sidas infanoj kun tri, kvin kaj sep jaroj antaŭ altaroj.

例会等の出席者(あいうえお順)

クラス	輪読・会話 Legi, Traduki kaj Babili en Esperanto	出席者合計
月/日 会場	ネメレの短編集" Amparolo" 輪読	
2010年 10/18(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子	☀️ 4
10/25(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛	☁️ 3
11/1(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛	☁️ 3
11/8(月)	岩田好兼、高鶴弘夫、島谷剛	☀️ 3
11/15(月)	高鶴弘夫、島谷剛、的場祐子、 11月22日は Amparolo 57ページ4行目から	☁️ 3

例会予定 2010年11月15、22、27(土)南1時半 12月 6*、12(日)Z祭、20、(27)
2011年 1月 (3、10)、17、24、31*、2月 7、14*、21、28*、
3月 7*、14*、(21)*、28*、

☎️ 毎週月曜日午後6時半～8時半、池田市中央公民館2階集会室(☎072-754-6299)
☎️ *は未定。北・南は池田駅前北会館南会館。小さい数字はお休み(祝日など)。👉
3月、4月と12月は例年展示会などで公民館が使えません。

行事予定 2010年 11月2日(火) 10時展示搬入。11月3日～7日(祝木土日)IKEDA文化
DAY(コミュニティセンターでB2パネル展示) 8日(月)無料講習会
11月20日(土) Movado発送手伝い・KLEG委員会 11月27日(土)月例会(俳句)1時半駅前北
12月12日(日) ザメンホフ祭(池田)
2011年 1月22日(土) KLEG委員会 3月19日(土) KLEG委員会 3月26日(土) KLEG棚卸し
4月16日(土) KLEG委員会 6月18日～19日(土日) 第59回関西大会(神戸市立生田文化会館)
10月7日～9日(金土日) 第98回日本大会(韓国ソウル近郊で第43回韓国大会と合同開催)
7月23～30(上～上) 第96回世界エスペラント大会(デンマーク・コペンハーゲン)
2012年 第99回日本大会は札幌。第97回世界エスペラント大会(ベトナム・ハノイ)
2013年 第100回日本大会は東京、第7回アジア大会(イスラエル)

ザメンホフ祭の番組(検討中)


- (1) モンゴル・アジア大会「スライドショー」。佐野さんが解説。15分くらい。
*佐野さんがパソコンとプロジェクタを用意して下さいます(他の発表にも使用)
- (2) 山野敏夫さんが新しく作成したエスペラントを含む読み上げソフト紹介。15分
- (3) 梅棹さん追悼番組、吹田エス会?
佐野さんがやるなら、「モゴール族探検記」など弱小言語族の行方を論評
- (4) 休憩(お茶とお菓子?)+本屋 30分?
- (5) 藤本律子さんの、今夏のILEI中国セミナーに関するお話。1時間くらい
- (6) 池田の狂言「川上」(病気で視覚を失った人が川上のお地蔵様にお参りする有名な逸話。でも狂言ですから、美しい夫婦愛の話、にはなりません。)
他に、今年のエスペラント行事写真(三沢さん撮影)掲示、本の紹介、歌



N-ro 12-412
Decembro 2010
発行:2010.11.22.

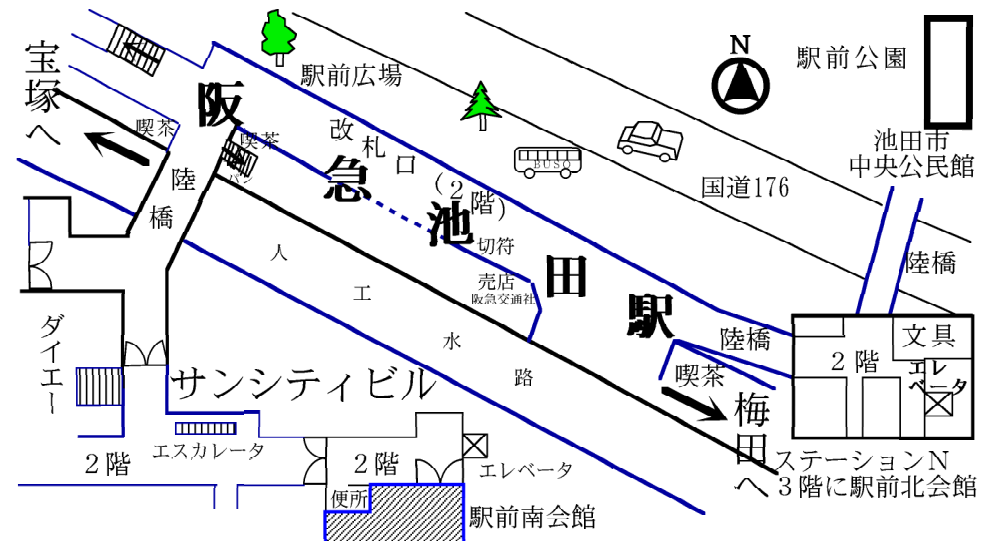
La Organo de ESPERANTO-RONDO en IKEDA
池田エスペラント会 〒563-0021池田市畑1-2-16島谷方 振替:00930-5-34655

11月27日土曜例会:俳句(冬の季語)

- ★期日: 11月27日(土) 1時半から4時半
- ★会場: 池田駅前北会館 (池田駅北東陸橋(2階)を渡り、ステーションN3階へ。
地図: http://www.wombat.zaq.ne.jp/esperanto/p_mapo.htm)
- ★内容: エスペラント俳句(モバード俳壇へ投稿)と狂言「川上」練習 

12月12日(日)北摂ザメンホフ祭(池田担当)

- ★期日: 12月12日(日) 1時から5時、会費五百円。
- ★会場: 池田駅前南会館 (池田駅南陸橋を渡り、サンシティ2階東端へ)
池田の狂言「Kawakami」(お地蔵様と嫉妬深い妻の話)、ILEI(国際教育者エスペラント連盟)セミナー報告、モンゴル・アジア大会スライドなど検討中。
- ★6時から忘年会(四千円から五千円)。ご参加の方は連絡願います



冬の季語 sezonaj vortoj de vintro (再掲)

神無月・十一月 novembro, 立冬 vintriĝo, 十二月 decembro, 冬至 vintra solstico, 冬至 南瓜 vintra kukurbo, クリスマス kristonasko, 師走・年の暮・年の瀬 jarfinaj tagoj, 大晦日 jarfina tago; silvestro, 歳暮 jarfina donaco, 年越 pasigi jarfinan tagon, 除夜 jarfina nokto, 除夜の鐘 sonorado de ~, 一月 januaro, 大寒 granda frosto, 冬の朝 vintra mateno, 短日 mallongas tago, 冬の暮, 冬の夜 vintra nokto, 霜夜 prujna/ frosta nokto, 寒波 frosto, 節分 lasta tago de vintro, 寒月 frosta luno, 凧・木枯・北風 frosta vento, 霰 grajlo; hajleto, 霰 neĝpluvo, 霜 prujno, 雪 neĝo, 雪女 neĝulino, 吹雪 neĝoŝtormo, 雪原 neĝkampoj, 枯野 morta kampo, ボーナスキromsalajro, 煤払 ĝenarala purigo, 第九 naŭa simfonio de Betoveno, 忘年会 jarfina bankedo, 晦日 蕎麦 jarfina fagopirajo, 膝掛 genuŝirmilo, セーター ĵerzo, オーバー palto, 襟巻 koltuko, 手袋 gantoj, 餅 moĉio; rizkuko, 雪掻 forigi neĝon, ストーフ fajrujo; forno; stovo, スキー skii, スケート glitkuri; sketi, 風邪 malvarmumo, 日向ぼこ sunumi sin, 開戦日 tago de la atako al Perla Haveno, 七五三 festo por tri-, kvin- kaj sepjaraj infanoj, 豆撒 demonekzorcio ĉe secubuno, 鬼は外 For la demonoj!, 熊urso, 冬眠 vintrodormi, 狸 nikttereŭto, 狼 lupo, 鼬 mustelo, むささびflugsciuro, 兎 leporo; kuniklo, 鯨・勇魚 baleno, 鷹 akcipitro, 鷹狩 falkoĉaso (falko はハヤブサ), 鴨 sovaĝanaso, 白鳥 cigno, 鮭 tinuso, 鰯 seriolo, 鮫鰈 lofio, 河豚 tetrodono; balonfiŝo, 鯉 rombo; platfiŝo, 海鼠 holoturio; markolbaso, 牡蛎 ostro, 山茶花 sazanko, 蜜柑 mandarino; orangĝo, 枇杷の花 floras eriobotrio, 枯葉 velkintaj/ mortintaj/ falinta folio, 枯木 ~a arbo, 葉牡丹 ornama brasiko, 白菜 ĉina/pekina brasiko, ブロッコリ brokolo, 葱 tubfolia ajlo, 大根 rafano, 人参 karoto, 竜の玉 (蛇の髯 (ofiopogono = drakbarbo) の実) frukto de ~, 年賀状 novjara salutkartoj, お年玉 novjara donaco, 獅子舞 leonmaska danco, 羽子つき japana volanludo/plumpilko, 初詣 unua vizito al sanktejo

Sidas infanoj kun tri, kvin kaj sep jaroj antaŭ altaroj.

Kawakami

Rerakontis Simatani takesi 2010
Aperas blindulo kaj lia edzino

Blindulo: Mi estas loĝanto en ĉi tiu loko. Mi perdis vidopovon pro malsano. Tio estas granda ĉagreno. Oni diras, ke la Ksitigarbo de *Kawakami* plenumas ĉian peton. Mi iru kaj petu pri miaj okuloj. Kie estas mia kara?

(再掲)
Edzino: Kion vi volas, kara!
Blindulo: Nenio kuracis miajn okulojn. Nun mi iru kaj petu helpon de Budho. Kion vi pensas pri tio?
Edzino: Vi pravas. Certe ĉio dependas de Budho. Blindulo: Ĉian peton, oni diras, plenumas la Ksitigarbo de *Kawakami*. Sep tagnoktojn mi sidas kaj preĝas antaŭ Li.
Edzino: Bona ideo! Ankaŭ min ĉagrenas, ke vi perdis vidopovon. Bone petu de Ksitigarbo klarajn okulojn.

Blindulo: Sen vidopovo mi ne volas vivi.
Edzino: Dum vi sidas kaj preĝas sep tagnoktojn, ankaŭ mi sidas kun vi kaj pretigos viajn manĝojn.
Blindulo: Se vi sidas kun mi, malsatiĝos miaj infanoj. Bonvolu resti hejme.
Edzino: Bone, mi restos kun la infanoj.
Blindulo: Jam mi iru. Baldaŭ mi revenos.
Edzino: Revenu nepre kun klaraj okuloj. Ĝis revido, mia kara!
Blindulo: Mia edzino estas tro ĵaluza kaj mi timis, ke ŝi ne akceptos mian foreston. Feliĉe ŝi lasis min iri kaj sidi sep tagnoktojn. Mi rapidu iri kaj bone petu klarajn okulojn. Mi esperas, ke Ksitigarbo plenumos mian peton... Ha, kiel multaj iras kun mi por peti!
Blindulo: Jam mi atingis la templon. Jen ĉi tie mi sidu kaj petu... (preĝas)
Ho, kia mirindaĵo! Nokte en mia sonĝo aperis Sankta Ksitigarbo! Jam klarajn okulojn mi havas! Kia feliĉo! Certe ĉiopova estas Sankta Ksitigarbo! Mi dankas al Li multe! Ĝojos ankaŭ mia edzino. Jubilos ankaŭ miaj infanoj.
Edzino: Mia edzo iris al *Kawakami* por peti de Ksitigarbo klarajn okulojn. Sep tagnoktojn li sidadis. Mi venu kaj zorgu pri li... Mirinde jam liaj okuloj estas klaraj! Sen bastono li iras al mi!
Blindulo: Kial vi venis ĉi tien?
Edzino: Por zorgi pri vi, mia kara.
Blindulo: Koran dankon! Vidu: nun miaj okuloj estas tute klaraj.
Edzino: Kia ĝojo! Mi jubilas por vi!
Blindulo: Sankta Ksitigarbo aperis en mia sonĝo. Dank' al lia graco mi vekigis kun klaraj okuloj.
Edzino: Sep tagnoktojn vi sidadis sen manĝo, ĉu ne? Vi devus esti tute laca kaj malsata. Kial vi fartas tiel bone? Vi ja ŝajnas tute vigla kaj freŝa.

Blindulo: Dank' al Ksitigarbo mi estas same vigla kaj freŝa, kiel klaraj estas miaj okuloj.
Edzino: Ba, vi ne azenigos min! Mi ne kredas viajn mensogojn.
Blindulo: Ne mensogo, sed graco de Sankta Ksitigarbo!
Edzino: Ne mensogu min, malsaĝulo! Mi aŭdis, ke iu virino servis al vi sakeon kaj manĝon!
Blindulo: Neniu krom vi servas por mi. Kredu min, mia kara.
Edzino: Kia ofendo! Vi mensogas min! Vi ja kolombumis kun la virino! Mi scias. Ofendo de via flanko!
Blindulo: Maljustaj vortoj! Neniam mi mensogis vin.
Edzino: Ĉiam vi mensogas min! Konfesu pri via virino!
Blindulo: Ve, mi perdos vidon! Ve, doloras la okuloj!
Edzino: Ankoraŭ nun vi mensogas! Jam vi havas klarajn okulojn.
Blindulo: Ne, mi ne mensogas vin. Denove mi fariĝis blindulo.
Edzino: Mensogo! Viaj okuloj estas klaraj.
Blindulo: Jam ne klaraj! Nenion mi povas vidi. Pardonu min!
Edzino: Kien vi iras?! Mi ne pardonos!
Blindulo: Pardonu min, pardonu min!
(fino)

*Efiko de budha graco dependas de la interna paco de la favorato. Blasfemo de la edzino tro ĉagrenis la edzon kaj rompita la gracon.